
多度津町
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査結果報告書

令和5年5月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 回答者の属性	2
(1) 圏域、年齢、性別	2
(2) 認定・該当状況別	2
3. ご家族や生活状況について	3
(1) 家族構成	3
(2) 暮らし・住まいの状況	4
① 介護・介助の必要性	4
② 主な介護者	8
③ 経済状況	9
4. からだを動かすことについて	11
(1) 運動・転倒の状況	11
◆運動器の機能低下リスク	13
◆転倒リスク	14
(2) 外出の状況	15
① 外出の頻度	15
◆閉じこもりのリスク	16
② 外出を控えているか	19
③ 外出の際の移動手段	21
5. 食べることについて	23
(1) 口腔	23
① 口内の健康状態	23
◆口腔機能の低下リスク	24
② 歯の状況	25
(2) 栄養	28
① 体重の状況	28
◆栄養改善のリスク	28
◆低栄養のリスク	30
② 孤食の状況	31

6. 毎日の生活について	32
(1) 物忘れ.....	32
◆認知機能の低下リスク	33
(2) IADL の状況	35
◆ 手段的自立度 (IADL)	36
(3) 社会との関わり.....	38
(4) 趣味・生きがいについて.....	39
7. 地域での活動について	41
(1) 地域活動への参加の状況.....	41
(2) 地域活動づくりへの参加意向.....	46
8. たすけあいについて	48
(1) 周囲との相互の関係.....	48
◆たすけあいについて	52
(2) 家族や友人・知人以外の相談相手.....	54
(3) 友人・知人との関係性.....	55
9. 健康について	58
(1) 健康状態.....	58
① 主観的な健康感	58
② こころの健康	59
◆うつリスク	61
(2) 飲酒・喫煙.....	63
(3) 病気の状況.....	65
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について	67
(1) 認知症の症状の有無.....	67
(2) 認知症の相談窓口の周知状況.....	68

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの「第9期多度津町高齢者保健福祉計画・第8期多度津町介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を把握することを目的として実施した。

(2) 調査の実施について

対象者	令和4年12月31現在、多度津町にお住まいの65歳以上の方（要介護1～5の方を除く）から無作為抽出した1,500人
実施期間	令和5年2月1日（水）～令和5年2月28日（火）
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
1,500件	1,054件	1,054件	70.3%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA（Multiple Answer＝いくつでも）、3LA（3 Limited Answer＝3つまで）と記載している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。
6. 地区別の結果については母数の差があるため、本文にコメントを記載していない。

2. 回答者の属性

(1) 圏域、年齢、性別

単位：上段／件、下段／％

		全体	地区						
			多度津	豊原	四箇	白方	高見	佐柳	
全体		1054 100.0	298 28.3	346 32.8	265 25.1	135 12.8	4 0.4	6 0.6	
性別	男性	464 100.0	123 26.5	153 33.0	123 26.5	61 13.1	2 0.4	2 0.4	
	女性	590 100.0	175 29.7	193 32.7	142 24.1	74 12.5	2 0.3	4 0.7	
年齢	65-69歳	194 100.0	52 26.8	58 29.9	59 30.4	25 12.9	-	-	
	70-74歳	273 100.0	66 24.2	100 36.6	73 26.7	32 11.7	1 0.4	1 0.4	
	75-79歳	228 100.0	51 22.4	87 38.2	61 26.8	27 11.8	2 0.9	-	
	80-84歳	176 100.0	49 27.8	53 30.1	39 22.2	34 19.3	-	1 0.6	
	85歳以上	182 100.0	80 44.0	47 25.8	33 18.1	17 9.3	1 0.5	4 2.2	
性・年齢	男性	前期高齢者	216 100.0	50 23.1	77 35.6	57 26.4	30 13.9	1 0.5	1 0.5
		後期高齢者	247 100.0	73 29.6	75 30.4	66 26.7	31 12.6	1 0.4	1 0.4
	女性	前期高齢者	251 100.0	68 27.1	81 32.3	75 29.9	27 10.8	-	-
		後期高齢者	339 100.0	107 31.6	112 33.0	67 19.8	47 13.9	2 0.6	4 1.2

(2) 認定・該当状況別

単位：上段／件、下段／％

		全体	認定該当状況			
			一般高齢者	要支援1	要支援2	
全体		1054 100.0	894 84.8	43 4.1	117 11.1	
性別	男性	464 100.0	426 91.8	9 1.9	29 6.3	
	女性	590 100.0	468 79.3	34 5.8	88 14.9	
年齢	65-69歳	194 100.0	194 100.0	-	-	
	70-74歳	273 100.0	260 95.2	3 1.1	10 3.7	
	75-79歳	228 100.0	204 89.5	7 3.1	17 7.5	
	80-84歳	176 100.0	137 77.8	12 6.8	27 15.3	
	85歳以上	182 100.0	98 53.8	21 11.5	63 34.6	
性・年齢	男性	前期高齢者	216 100.0	212 98.1	1 0.5	3 1.4
		後期高齢者	247 100.0	213 86.2	8 3.2	26 10.5
	女性	前期高齢者	251 100.0	242 96.4	2 0.8	7 2.8
		後期高齢者	339 100.0	226 66.7	32 9.4	81 23.9

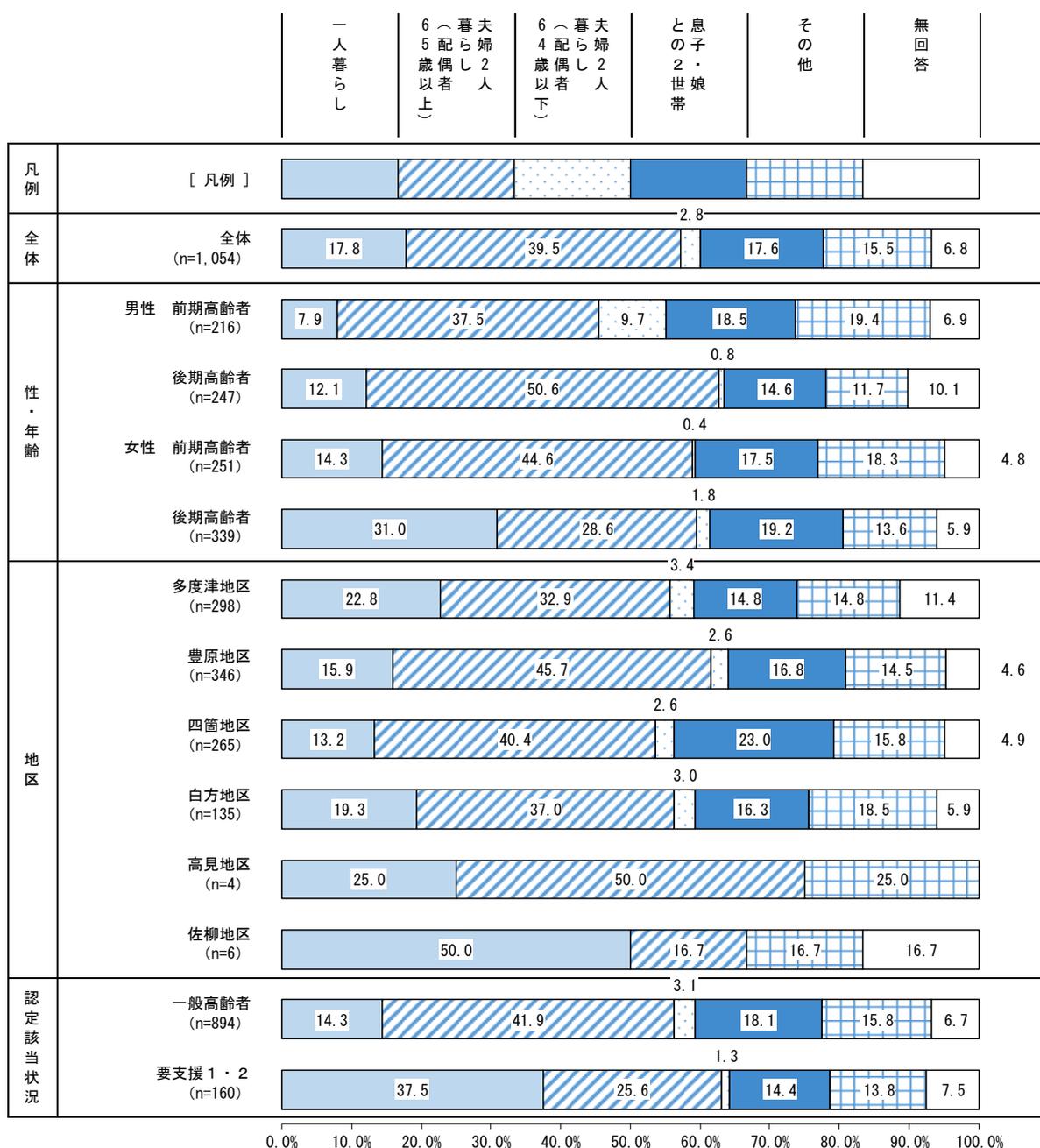
3. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

●問1.1 家族構成をお教えてください

- 【全体】**
 ○ 家族構成について、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 39.5%で最も多く、次いで「一人暮らし」が 17.8%、「息子・娘との2世帯」が 17.6%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「一人暮らし」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 一般高齢者では、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 41.9%で最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が 18.1%、「その他」が 15.8%となっています。

【家族構成】



(2) 暮らし・住まいの状況

① 介護・介助の必要性

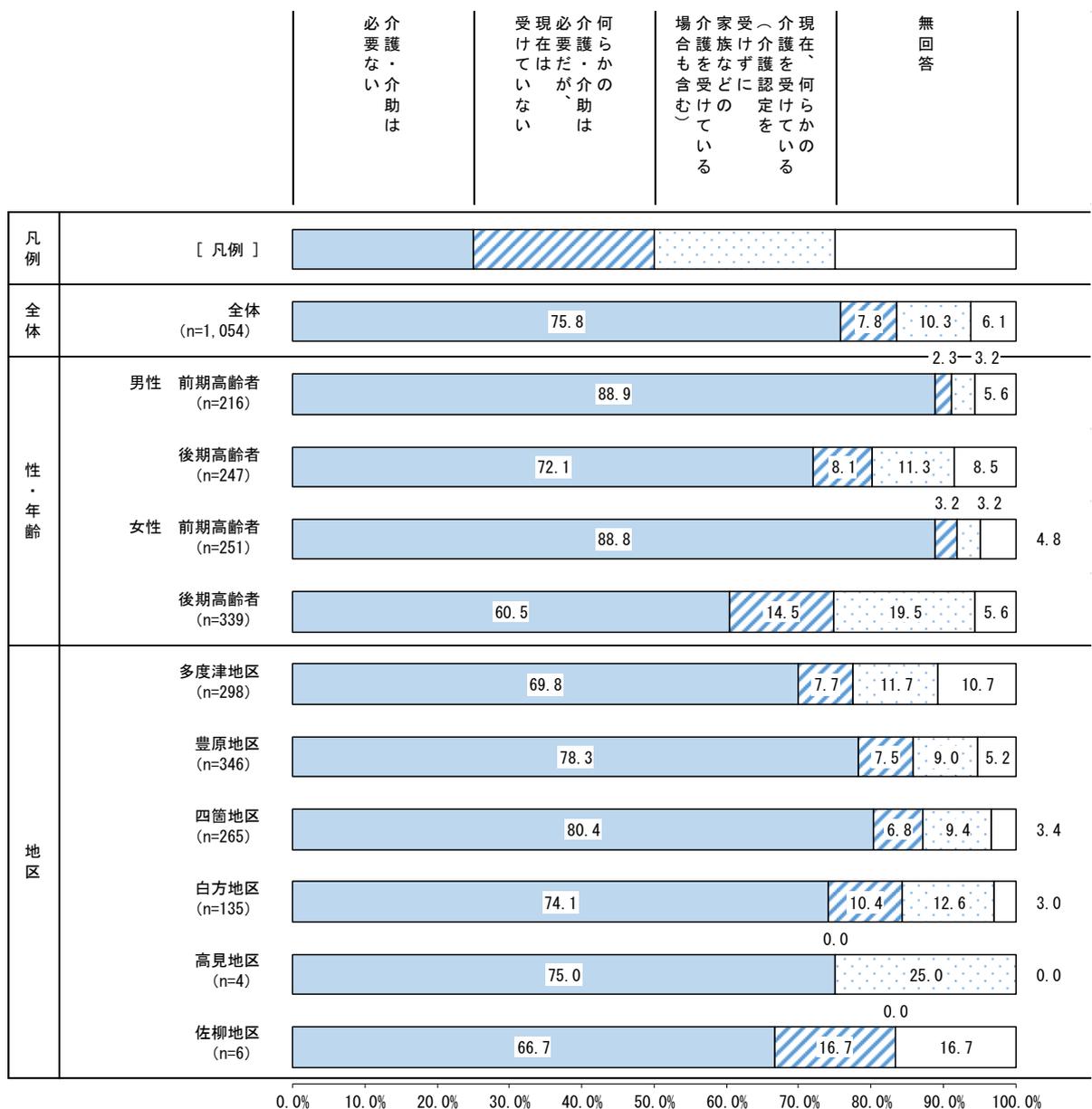
●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

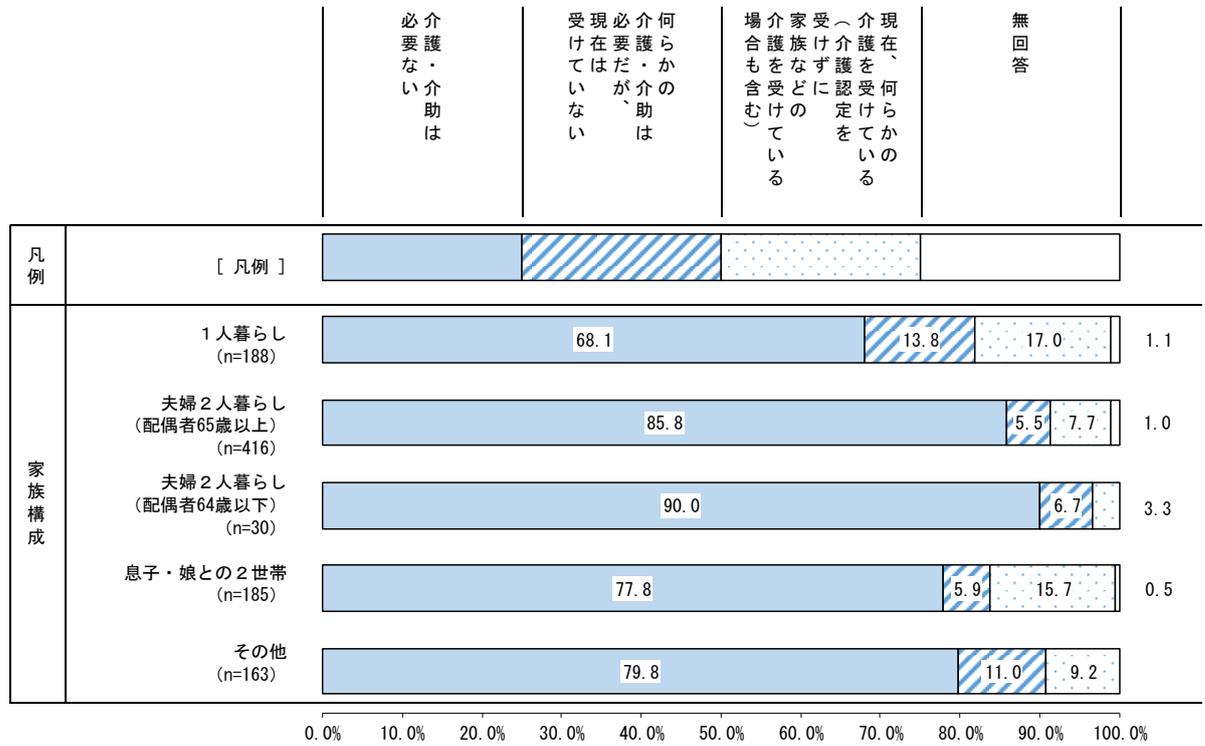
【全体】
 ○ 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 75.8%で最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が 10.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 7.8%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」が多くなっています。

【家族構成】
 ○ 「現在、何らかの介護を受けている」は1人暮らしが 17.0%、息子・娘との2世帯が 15.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護・介助の必要性】

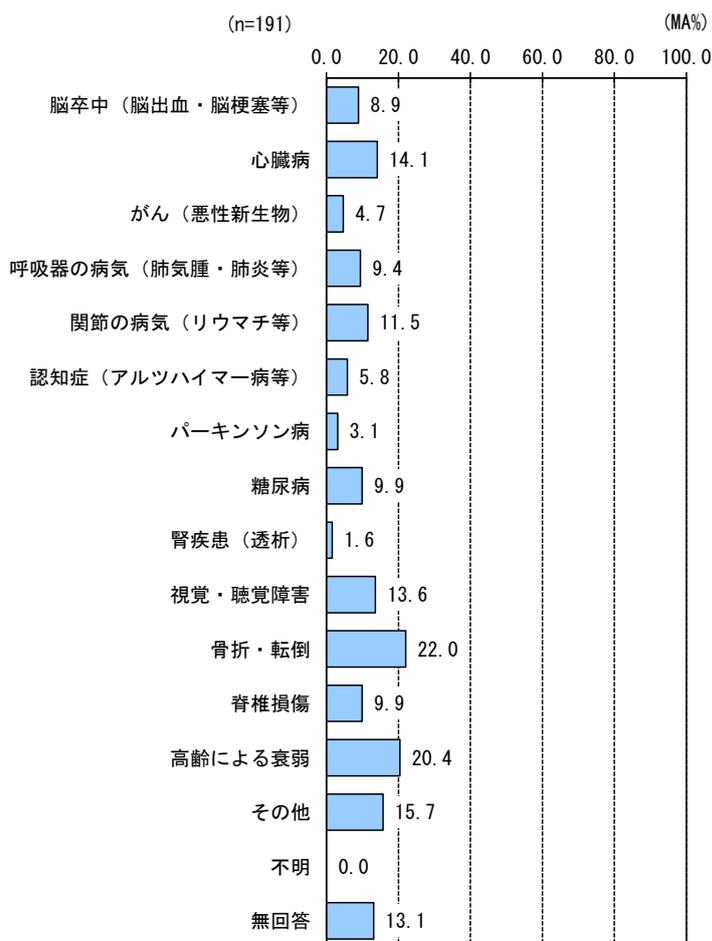




●問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

- 【全体】**
 ○ 介護・介助が必要になった主な原因について、「骨折・転倒」が 22.0%で最も多く、次いで「高齢による衰弱」が 20.4%、「その他」が 15.7%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「パーキンソン病」が多くなっています。
 ○ 「糖尿病」は女性 前期高齢者が 18.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護・介助が必要になった主な原因(MA)】



単位：％

		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							糖尿病
			等) (脳卒中・ 脳出血・ 脳梗塞)	心臓病	がん (悪性新生物)	(呼吸器の 肺炎等)	(関節の病 気等)	(認知症 アルツ ハイマー 病等)	パーキンソン 病	
全体		191	8.9	14.1	4.7	9.4	11.5	5.8	3.1	9.9
性・年齢	男性 前期高齢者	12	8.3	-	8.3	-	8.3	8.3	8.3	-
	後期高齢者	48	12.5	16.7	8.3	16.7	8.3	6.3	4.2	12.5
	女性 前期高齢者	16	18.8	-	12.5	6.3	6.3	12.5	12.5	18.8
	後期高齢者	115	6.1	16.5	1.7	7.8	13.9	4.3	0.9	8.7
地区	多度津地区	58	5.2	22.4	3.4	13.8	13.8	5.2	3.4	6.9
	豊原地区	57	10.5	12.3	3.5	5.3	10.5	10.5	5.3	10.5
	四箇地区	43	9.3	14	7	11.6	11.6	-	-	9.3
	白方地区	31	9.7	▼ 3.2	6.5	6.5	9.7	6.5	3.2	12.9
	高見地区	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	佐柳地区	1	△100.0	-	-	-	-	-	-	△100.0

単位：％

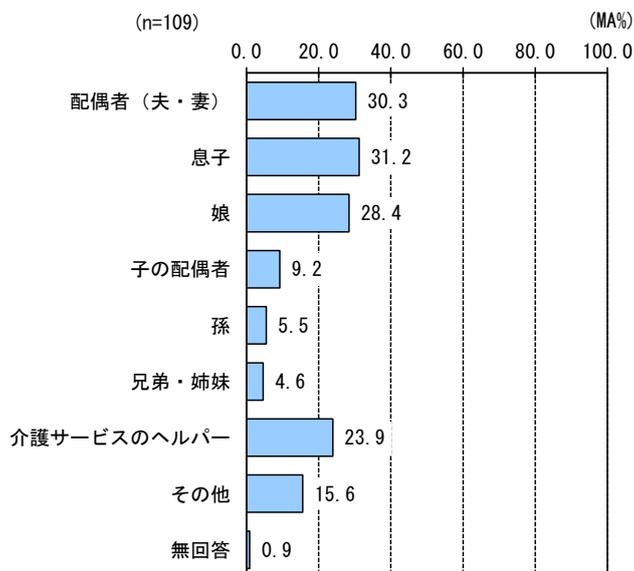
		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			腎疾患 (透析)	視覚・ 聴覚障 害	骨折・ 転倒	脊椎 損傷	高齢 による 衰弱	その 他	不明	無回 答
全体		191	1.6	13.6	22	9.9	20.4	15.7	-	13.1
性・年齢	男性 前期高齢者	12	8.3	8.3	-	8.3	-	16.7	-	16.7
	後期高齢者	48	-	16.7	12.5	12.5	18.8	10.4	-	10.4
	女性 前期高齢者	16	6.3	18.8	25	6.3	25	25	-	-
	後期高齢者	115	0.9	12.2	27.8	9.6	22.6	16.5	-	15.7
地区	多度津地区	58	1.7	17.2	27.6	13.8	25.9	12.1	-	10.3
	豊原地区	57	1.8	10.5	14	12.3	22.8	14	-	17.5
	四箇地区	43	2.3	14	25.6	9.3	18.6	25.6	-	4.7
	白方地区	31	-	12.9	22.6	-	▼ 6.5	12.9	-	22.6
	高見地区	1	-	-	-	-	△100.0	-	-	-
	佐柳地区	1	-	-	-	-	-	-	-	-

② 主な介護者

●問1.2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

【全体】
○ 主にどなたの介護・介助を受けているかについて、「息子」が31.2%で最も多く、次いで「配偶者（夫・妻）」が30.3%、「娘」が28.4%となっています。

【主な介護者 (MA)】



単位：%

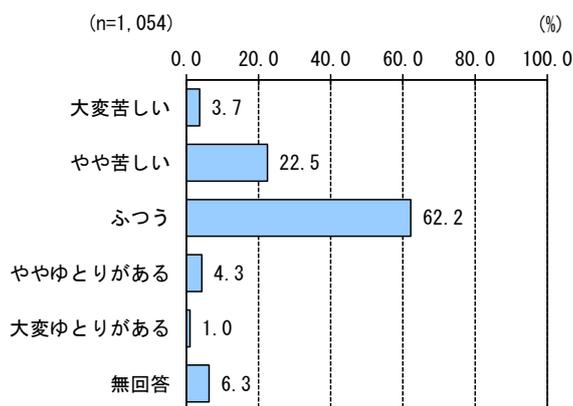
	母数 (n)	主な介護者 (MA)									
		(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	のヘルパー	介護サービス	その他	無回答
全体	109	30.3	31.2	28.4	9.2	5.5	4.6	23.9	15.6	0.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	7	△ 57.1	-	-	-	-	14.3	△ 42.9	-	
	後期高齢者	28	△ 60.7	28.6	28.6	7.1	3.6	10.7	14.3	7.1	
	女性 前期高齢者	8	△ 50.0	25.0	▼ 12.5	-	-	-	-	△ 37.5	
	後期高齢者	66	▼ 12.1	36.4	33.3	12.1	7.6	3.0	31.8	13.6	1.5
地区	多度津地区	35	25.7	37.1	37.1	8.6	8.6	8.6	22.9	8.6	2.9
	豊原地区	31	38.7	22.6	19.4	9.7	3.2	-	29.0	22.6	-
	四箇地区	25	32.0	32.0	24.0	12.0	4.0	4.0	24.0	12.0	-
	白方地区	17	▼ 17.6	29.4	35.3	5.9	5.9	5.9	17.6	23.5	-
	高見地区	1	△ 100.0	△ 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	佐柳地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認定該当状況	一般高齢者	25	△ 44.0	36.0	20.0	8.0	-	4.0	-	24.0	-
	要支援1・2	84	26.2	29.8	31.0	9.5	7.1	4.8	31.0	13.1	1.2
家族構成	1人暮らし	32	-	▼ 18.8	31.3	9.4	-	6.3	△ 56.3	21.9	3.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	32	△ 75.0	28.1	25.0	6.3	6.3	6.3	▼ 9.4	12.5	-
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	1	-	-	△ 100.0	-	-	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	29	20.7	△ 48.3	31.0	17.2	6.9	3.4	▼ 6.9	10.3	-
	その他	15	▼ 20.0	33.3	20.0	-	13.3	-	20.0	20.0	-

③ 経済状況

●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

- 【全体】**
 ○ 経済状況について、「ふつう」が62.2%で最も多く、次いで「やや苦しい」が22.5%、「ややゆとりがある」が4.3%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は26.2%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“苦しい方”が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ “苦しい方”は一般高齢者が25.9%、要支援1・2が28.1%となっています。

【経済状況】

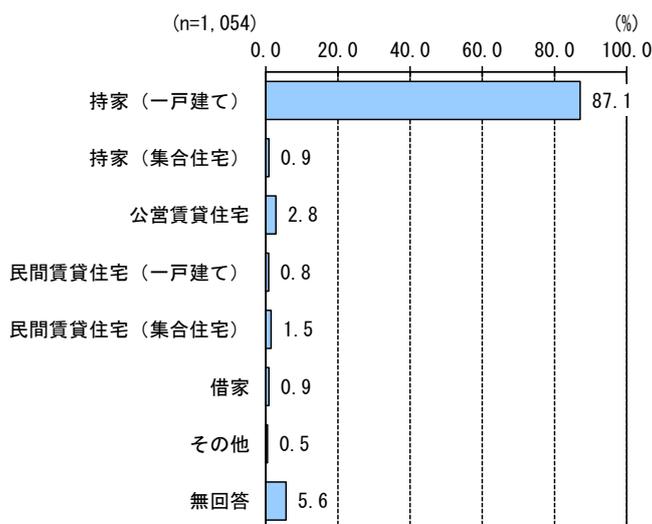


	母数 (n)	経済状況						“ 苦しい方 ”	
		大変 苦しい	やや 苦しい	ふつ う	やや ゆとり がある	大変 ゆとり がある	無回 答		
全体	1,054	3.7	22.5	62.2	4.3	1.0	6.3	26.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	4.2	25.9	57.9	1.9	1.9	8.3	30.1
	後期高齢者	247	4.9	21.9	62.3	6.9	0.4	3.6	26.8
	女性 前期高齢者	251	1.6	24.7	61.4	6.0	0.4	6.0	26.3
	後期高齢者	339	4.1	19.2	65.5	2.7	1.5	7.1	23.3
地区	多度津地区	298	3.7	20.1	62.8	6.7	1.3	5.4	23.8
	豊原地区	346	3.8	23.7	61.3	2.6	1.2	7.5	27.5
	四箇地区	265	2.3	23.0	65.7	1.9	-	7.2	25.3
	白方地区	135	5.9	23.0	58.5	6.7	2.2	3.7	28.9
	高見地区	4	△ 25.0	25.0	▼ 25.0	△ 25.0	-	-	△ 50.0
	佐柳地区	6	-	△ 33.3	▼ 50.0	△ 16.7	-	-	33.3
認定該当 状況	一般高齢者	894	3.5	22.4	62.1	4.8	1.1	6.2	25.9
	要支援1・2	160	5.0	23.1	63.1	1.3	0.6	6.9	28.1

●問1.4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

- 【全体】**
 ○ お住まいの状況について、「持家（一戸建て）」が87.1%で最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が2.8%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が1.5%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 「持家（一戸建て）」は男性 後期高齢者が90.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「公営賃貸住宅」は要支援1・2が6.3%と一般高齢者に比べて多くなっています。

【住まい】



単位：%

	母数 (n)	住まい								
		(持家 一戸建て)	(持家 集合住宅)	公営 賃貸住宅	(民間 賃貸住宅 一戸建て)	(民間 賃貸住宅 集合住宅)	借家	その他	無回答	
全体	1,054	87.1	0.9	2.8	0.8	1.5	0.9	0.5	5.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	84.3	0.9	2.8	0.9	3.2	-	-	7.9
	後期高齢者	247	90.3	0.4	2.0	1.2	-	2.4	0.8	2.8
	女性 前期高齢者	251	87.3	1.2	2.4	0.4	1.6	0.8	0.8	5.6
	後期高齢者	339	86.4	0.9	3.8	0.6	1.5	0.3	0.3	6.2
地区	多度津地区	298	81.9	1.3	5.0	0.7	2.7	1.7	1.0	5.7
	豊原地区	346	86.7	0.6	3.5	1.2	1.4	0.3	0.3	6.1
	四箇地区	265	91.3	0.8	-	0.4	0.8	0.8	-	6.0
	白方地区	135	91.1	-	2.2	0.7	0.7	0.7	0.7	3.7
	高見地区	4	▼ 75.0	△ 25.0	-	-	-	-	-	-
	佐柳地区	6	△ 100.0	-	-	-	-	-	-	-
認定該当 状況	一般高齢者	894	88.4	0.8	2.2	0.8	1.5	0.8	0.4	5.1
	要支援1・2	160	80.0	1.3	6.3	0.6	1.9	1.3	0.6	8.1

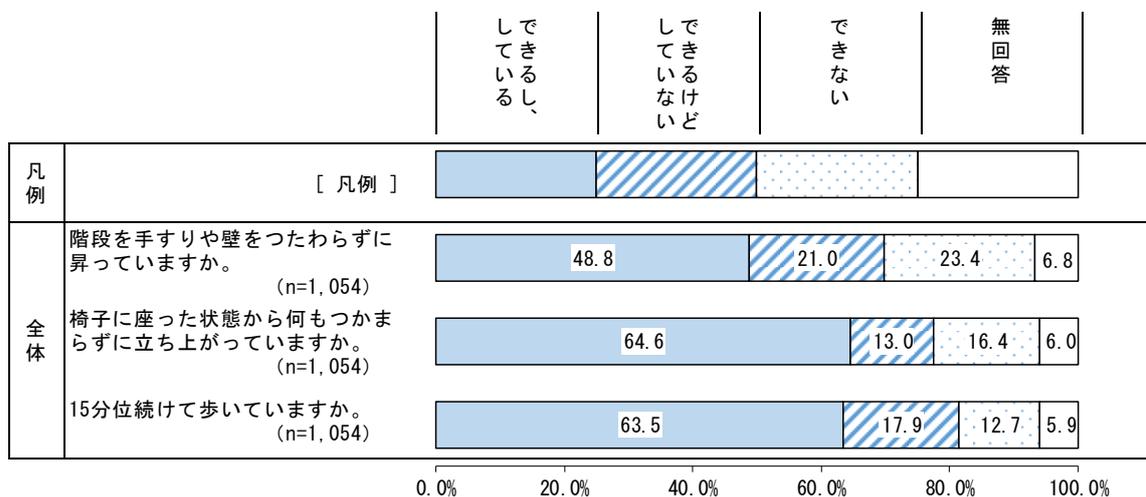
4. からだを動かすことについて

(1) 運動・転倒の状況

- 問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか
- 問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか
- 問2.3 15分位続けて歩いていますか

【全体】	
○	手すりや壁をつたわない階段の昇降について、「できるし、している」が 48.8%で最も多く、次いで「できない」が 23.4%、「できるけどしていない」が 21.0%となっています。
○	椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が 64.6%で最も多く、次いで「できない」が 16.4%、「できるけどしていない」が 13.0%となっています。
○	15分位続けての歩行について、「できるし、している」が 63.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 17.9%、「できない」が 12.7%となっています。

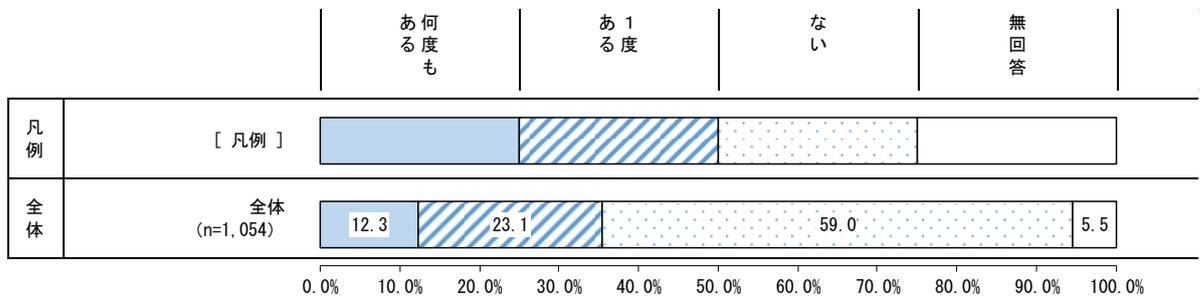
【運動の状況（まとめ）】



●問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか

【全体】
 ○ 転倒経験について、「ない」が59.0%で最も多く、次いで「1度ある」が23.1%、「何度もある」が12.3%となっています。

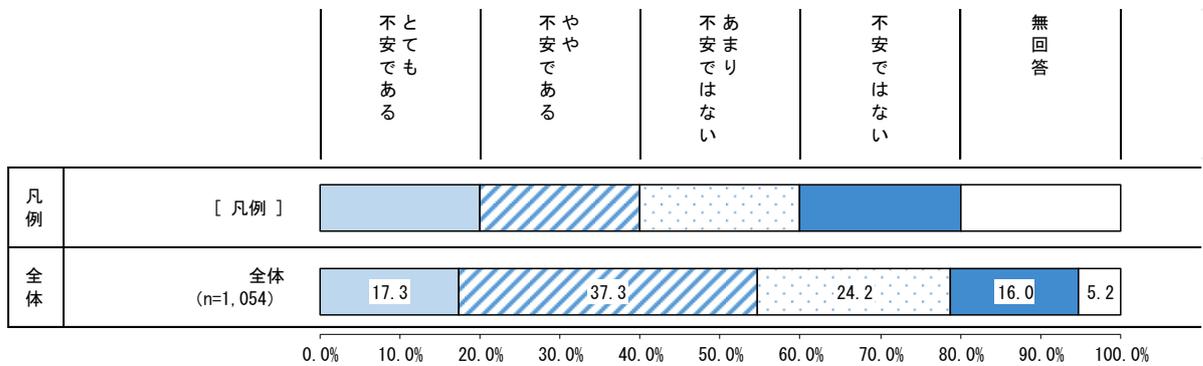
【転倒経験】



●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか

【全体】
 ○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が37.3%で最も多く、次いで「あまり不安ではない」が24.2%、「とても不安である」が17.3%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は54.6%となっています。

【転倒に対する不安】



◆運動器の機能低下リスク

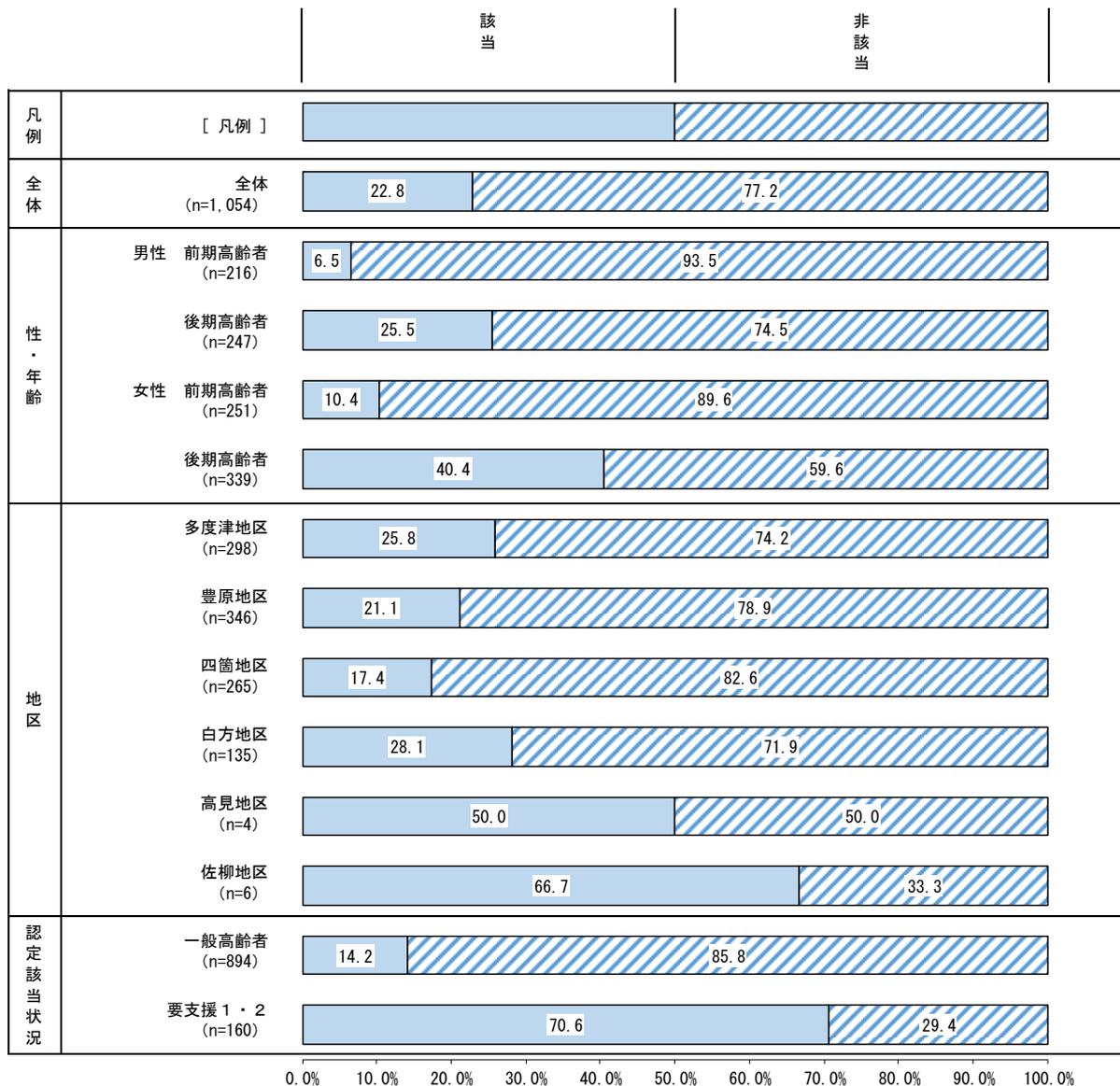
●運動器の機能低下リスクの判定方法

以下の設問に対して5問中3問以上該当する場合は、運動器機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	できない
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	できない
15分位続けて歩いていますか	できない
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある
転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である／やや不安である

【全体】
○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が22.8%、「非該当」が77.2%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「非該当」が多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「該当」は一般高齢者が14.2%、要支援1・2が70.6%となっています。

【運動器の機能低下リスク】



◆転倒リスク

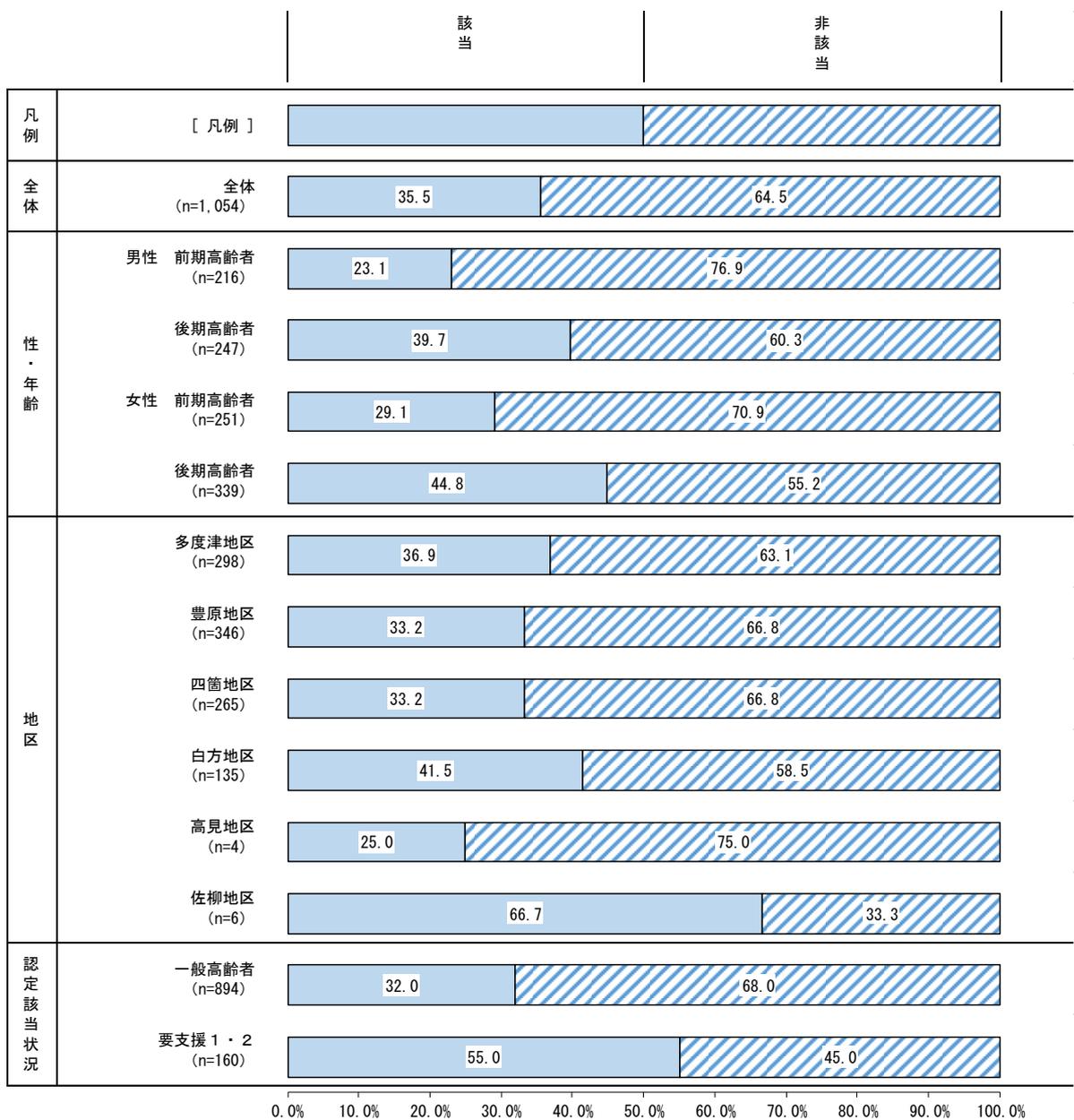
●転倒リスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、転倒リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある

<p>【全体】</p> <p>○ 転倒リスクについて、「該当」が35.5%、「非該当」が64.5%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が32.0%、要支援1・2が55.0%となっています。</p>

【転倒リスク】



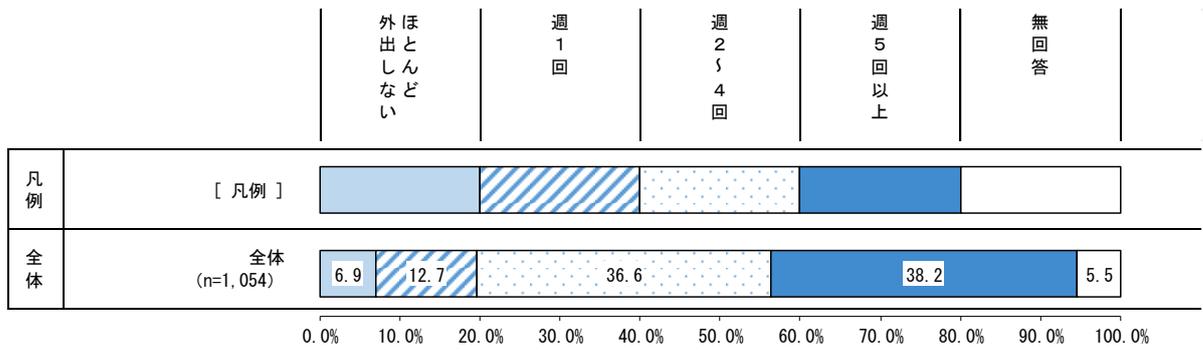
(2) 外出の状況

① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか

【全体】
○ 外出頻度について、「週5回以上」が38.2%で最も多く、次いで「週2～4回」が36.6%、「週1回」が12.7%となっています。

【外出頻度】



◆閉じこもりのリスク

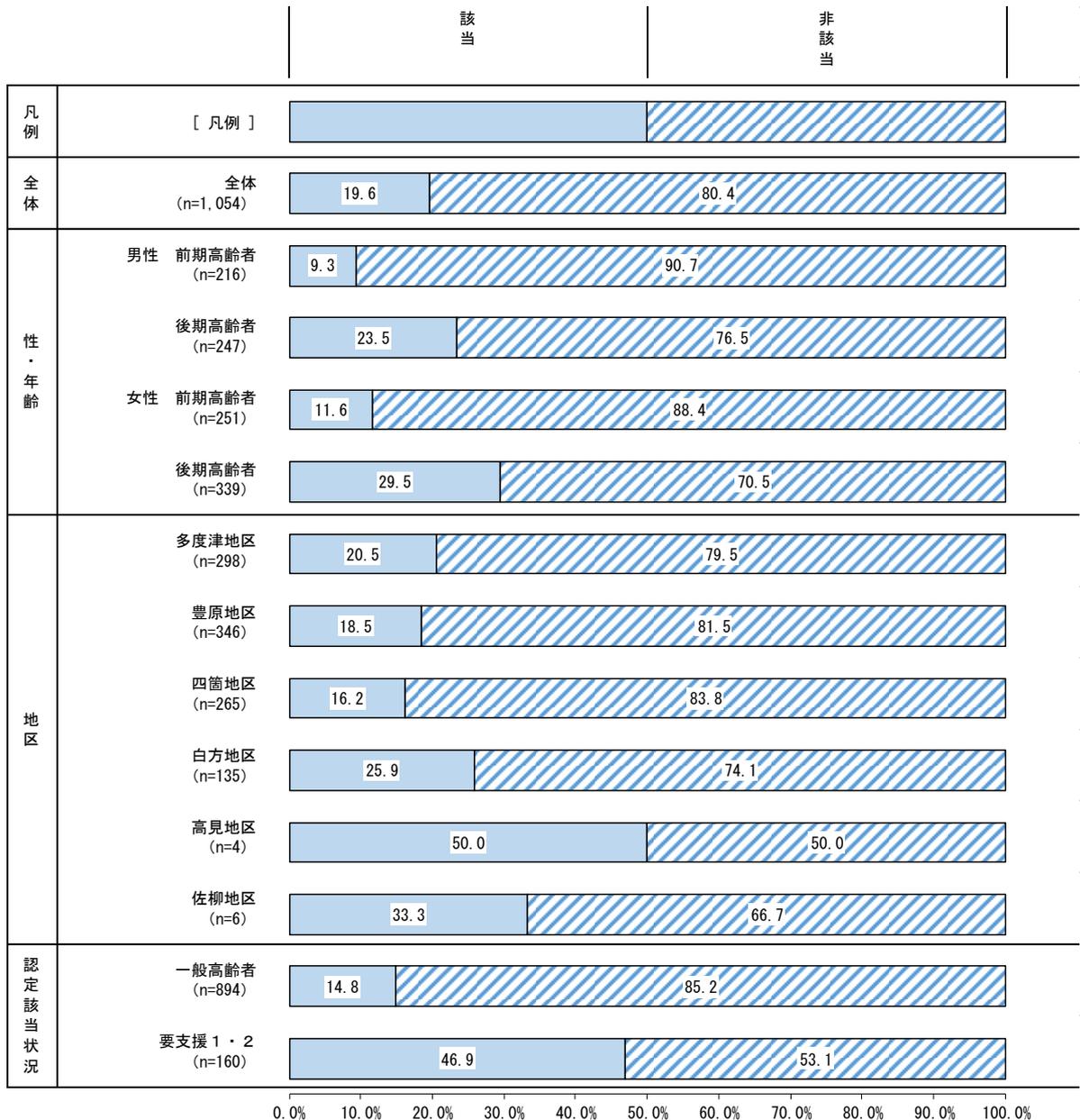
●閉じこもりのリスクの判定

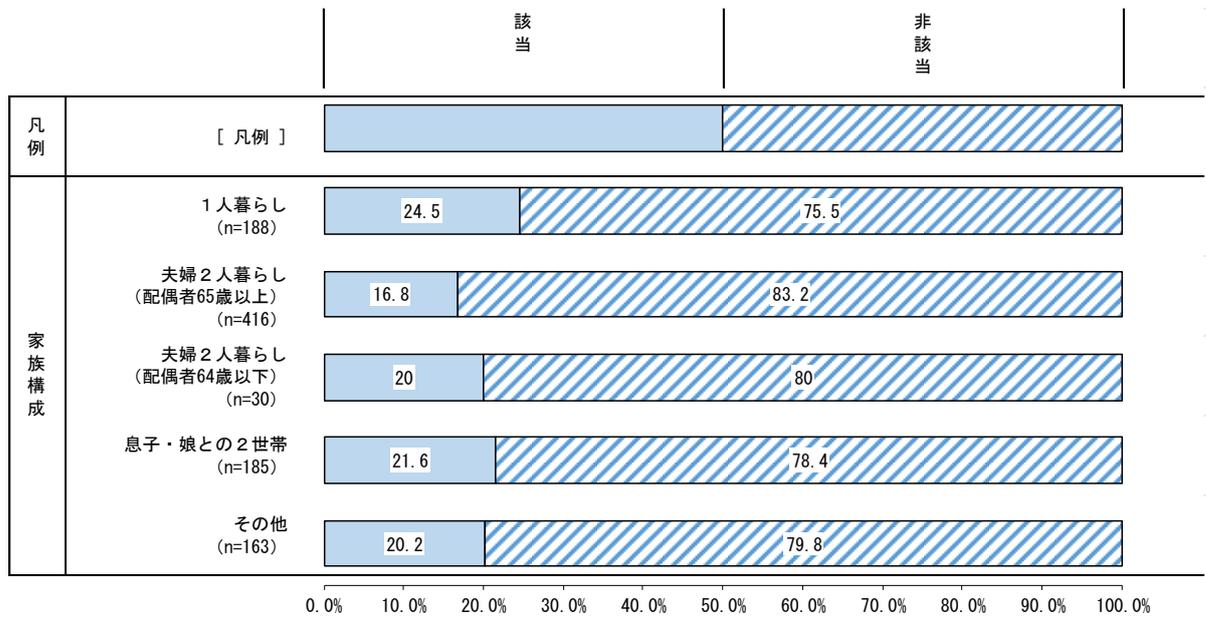
以下の設問に対して該当する場合は、閉じこもり傾向のある高齢者となります。

設問	選択肢
週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない/週1回

<p>【全体】 ○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が19.6%、「非該当」が80.4%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は一般高齢者が14.8%、要支援1・2が「該当」が46.9%となっています。</p> <p>【家族構成】 ○ 「該当」は1人暮らしが24.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

【閉じこもりのリスク】

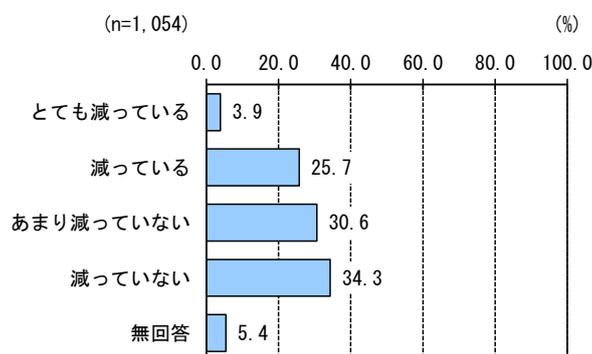




●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

- 【全体】**
 ○ 昨年と比べて外出の回数について、「減っていない」が34.3%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が30.6%、「減っている」が25.7%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は29.6%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“減っている方”が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“減っている方”が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ “減っている方”は要支援1・2が56.9%と一般高齢者の24.7%に比べて多くなっています。

【昨年と比べて外出の回数】



	母数 (n)	昨年と比べて外出の回数					“減っている方”	
		とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答		
全体	1,054	3.9	25.7	30.6	34.3	5.4	29.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	2.3	▼ 14.4	24.5	△ 50.5	8.3	▼ 16.7
	後期高齢者	247	2.4	27.5	34.0	32.8	3.2	29.9
	女性 前期高齢者	251	2.8	17.5	33.5	41.8	4.4	20.3
	後期高齢者	339	6.8	△ 37.8	30.1	▼ 19.5	5.9	△ 44.6
地区	多度津地区	298	6.4	25.2	31.9	31.9	4.7	31.6
	豊原地区	346	3.5	26.9	30.9	31.5	7.2	30.4
	四箇地区	265	1.1	24.2	31.3	38.1	5.3	25.3
	白方地区	135	3.0	25.9	27.4	40.7	3.0	28.9
	高見地区	4	△ 25.0	△ 50.0	-	25.0	-	△ 75.0
	佐柳地区	6	△ 33.3	33.3	▼ 16.7	▼ 16.7	-	△ 66.6
認定該当状況	一般高齢者	894	2.6	22.1	31.5	38.6	5.1	24.7
	要支援1・2	160	11.3	△ 45.6	25.6	▼ 10.6	6.9	△ 56.9

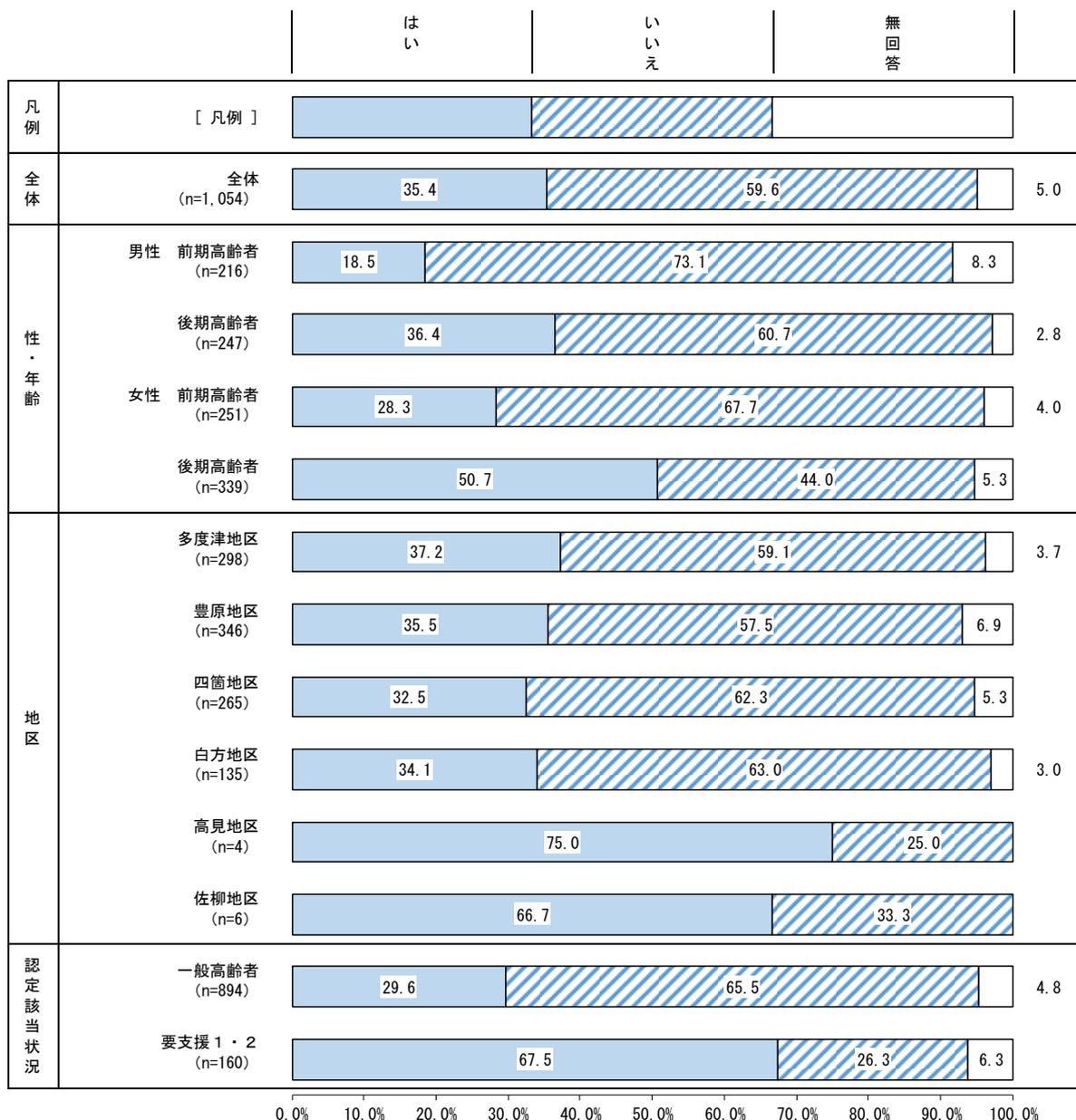
単位：%

② 外出を控えているか

●問2.8 外出を控えていますか

【全体】
○ 外出を控えているかについて、「はい」が35.4%、「いいえ」が59.6%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「はい」が多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」一般高齢者が29.6%、要支援1・2が67.5%となっています。

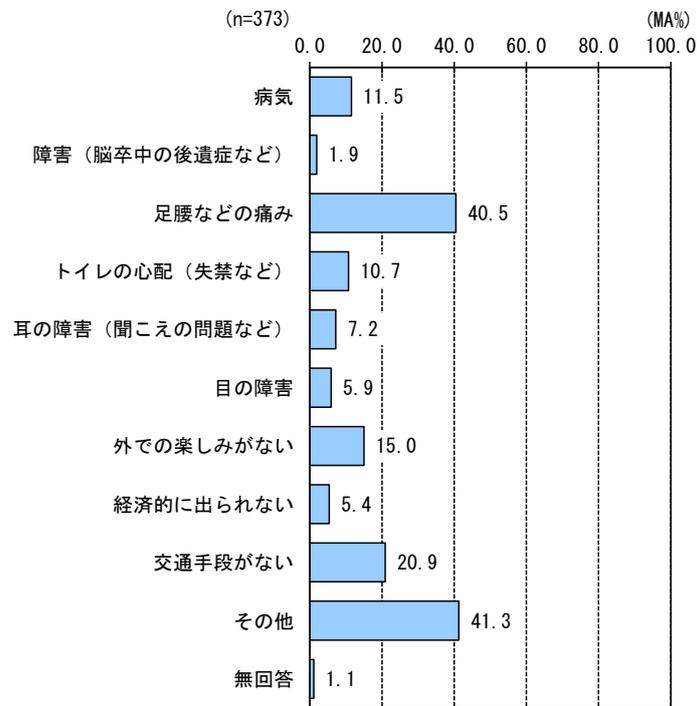
【外出を控えているか】



●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

- 【全体】**
 ○ 外出を控えている理由について、「その他」が41.3%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が40.5%、「交通手段がない」が20.9%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「足腰などの痛み」「トイレの心配（失禁など）」「耳の障害（聞こえの問題など）」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「外での楽しみがない」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 要支援1・2では、「足腰などの痛み」が68.5%で最も多く、次いで「交通手段がない」が33.3%、「病気」が21.3%となっています。

【外出を控えている理由(MA)】



単位：%

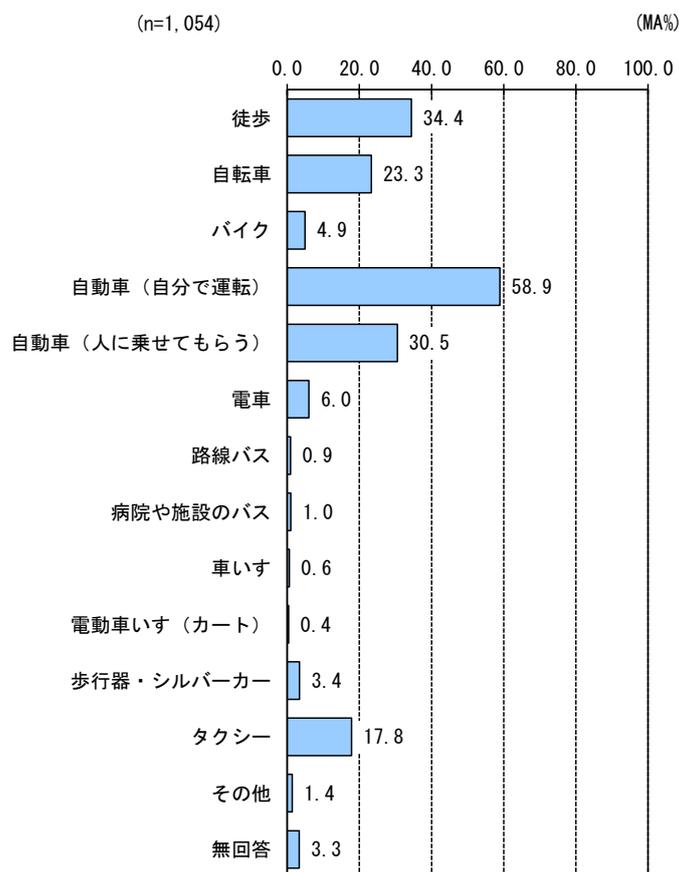
	母数 (n)	外出を控えている理由(MA)											
		病気	(障害 後遺症中 の)	痛み 腰 などの	(トイレ の心配 など)	(耳の 問題 聞こえ の)	目の 障害	外 での 楽し みが ない	出 経 済 的 に な い	交 通 手 段 が ない	そ の 他	無 回 答	
全体	373	11.5	1.9	40.5	10.7	7.2	5.9	15.0	5.4	20.9	41.3	1.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	40	10.0	-	▼22.5	5.0	5.0	10.0	20.0	10.0	-	△52.5	-
	後期高齢者	90	15.6	4.4	43.3	11.1	8.9	6.7	16.7	5.6	14.4	37.8	1.1
	女性 前期高齢者	71	8.5	-	▼19.7	8.5	1.4	1.4	14.1	5.6	12.7	△56.3	2.8
	後期高齢者	172	11.0	1.7	△51.7	12.8	9.3	6.4	13.4	4.1	△32.6	34.3	0.6
地区	多度津地区	111	16.2	1.8	45.0	9.9	8.1	9.0	14.4	2.7	18.0	43.2	0.9
	豊原地区	123	8.9	0.8	41.5	12.2	4.1	4.1	18.7	7.3	19.5	41.5	1.6
	四箇地区	86	10.5	2.3	31.4	11.6	9.3	3.5	14.0	5.8	17.4	46.5	1.2
	白方地区	46	10.9	4.3	39.1	6.5	8.7	8.7	10.9	4.3	△32.6	32.6	-
	高見地区	3	-	-	△66.7	-	-	-	-	△33.3	△33.3	-	-
	佐柳地区	4	-	-	△75.0	△25.0	△25.0	-	-	-	△75.0	-	-
認定該当 状況	一般高齢者	265	7.5	1.5	▼29.1	7.9	4.5	4.9	15.8	6.8	15.8	49.8	1.5
	要支援1・2	108	21.3	2.8	△68.5	17.6	13.9	8.3	13.0	1.9	△33.3	▼20.4	-

③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

- 【全体】**
- 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が58.9%で最も多く、次いで「徒歩」が34.4%、「自動車（人に乗せてもらう）」が30.5%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「自転車」「自動車（自分で運転）」が多くなっています。
 - 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「自動車（自分で運転）」が66.8%で最も多く、次いで「徒歩」が36.0%、「自転車」が26.2%となっています。
 - 要支援1・2では、「自動車（人に乗せてもらう）」が58.8%で最も多く、次いで「タクシー」が41.9%、「徒歩」が25.6%となっています。

【外出する際の移動手段(MA)】



単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	(自動車 自分で運転)	(自動車 人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全体		1,054	34.4	23.3	4.9	58.9	30.5	6.0	0.9
性・年齢	男性 前期高齢者	216	37.5	26.4	7.4	△ 89.4	▼ 6.9	4.6	0.5
	後期高齢者	247	33.6	26.3	5.7	63.6	24.3	6.1	0.4
	女性 前期高齢者	251	30.7	21.1	4.0	△ 71.3	28.7	8.0	2.0
	後期高齢者	339	35.7	20.9	3.5	▼ 26.8	△ 51.3	5.3	0.9
地区	多度津地区	298	43.0	25.5	5.0	51.0	31.9	11.1	1.3
	豊原地区	346	32.1	27.2	4.9	57.2	31.8	3.5	0.9
	四箇地区	265	32.8	19.6	5.3	△ 71.3	28.3	3.8	0.4
	白方地区	135	▼ 24.4	16.3	3.7	58.5	28.9	5.9	1.5
	高見地区	4	-	-	-	50.0	△ 50.0	-	-
	佐柳地区	6	△ 66.7	△ 33.3	△ 16.7	▼ 16.7	-	-	-
認定該当 状況	一般高齢者	894	36.0	26.2	5.5	66.8	25.4	6.5	0.9
	要支援1・2	160	25.6	▼ 7.5	1.9	▼ 15.0	△ 58.8	3.1	1.3

単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			施設 のや バス	車 い す	(電 動 車 い す カ ー ト)	シ 歩 ル バ ー カ ー	タ ク シ ー	そ の 他	無 回 答
全体		1,054	1.0	0.6	0.4	3.4	17.8	1.4	3.3
性・年齢	男性 前期高齢者	216	-	0.5	-	-	▼ 4.2	0.5	4.2
	後期高齢者	247	0.8	1.2	0.4	1.2	17.0	0.4	4.5
	女性 前期高齢者	251	-	-	-	-	▼ 5.2	1.2	2.4
	後期高齢者	339	2.7	0.6	0.9	9.7	△ 36.6	2.9	2.7
地区	多度津地区	298	3.0	1.0	0.7	5.4	22.8	1.3	3.0
	豊原地区	346	0.6	0.3	-	2.6	17.3	1.7	4.3
	四箇地区	265	-	-	0.4	1.9	11.7	1.1	1.9
	白方地区	135	-	1.5	-	3.7	19.3	1.5	4.4
	高見地区	4	-	-	-	-	-	-	-
	佐柳地区	6	-	-	△ 16.7	△ 16.7	△ 50.0	-	-
認定該当 状況	一般高齢者	894	0.2	0.2	0.1	0.4	13.5	1.0	3.1
	要支援1・2	160	5.6	2.5	1.9	△ 20.0	△ 41.9	3.8	4.4

5. 食べることについて

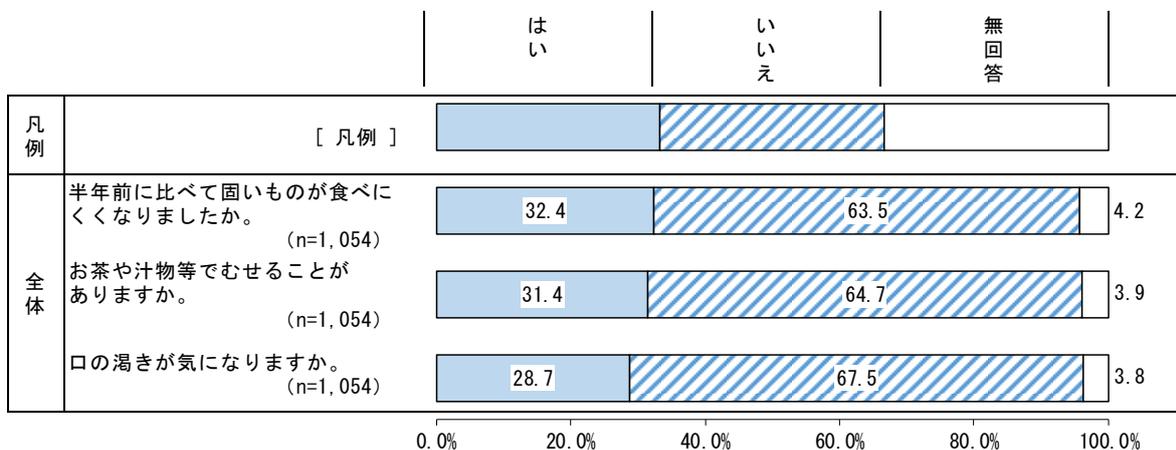
(1) 口腔

① 口内の健康状態

- 問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか
- 問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか
- 問3.4 口の渇きが気になりますか

【全体】
○ 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が32.4%、「いいえ」が63.5%となっています。
○ お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が31.4%、「いいえ」が64.7%となっています。
○ 口の渇きが気になるかについて、「はい」が28.7%、「いいえ」が67.5%となっています。

【口内の健康状態（まとめ）】



◆口腔機能の低下リスク

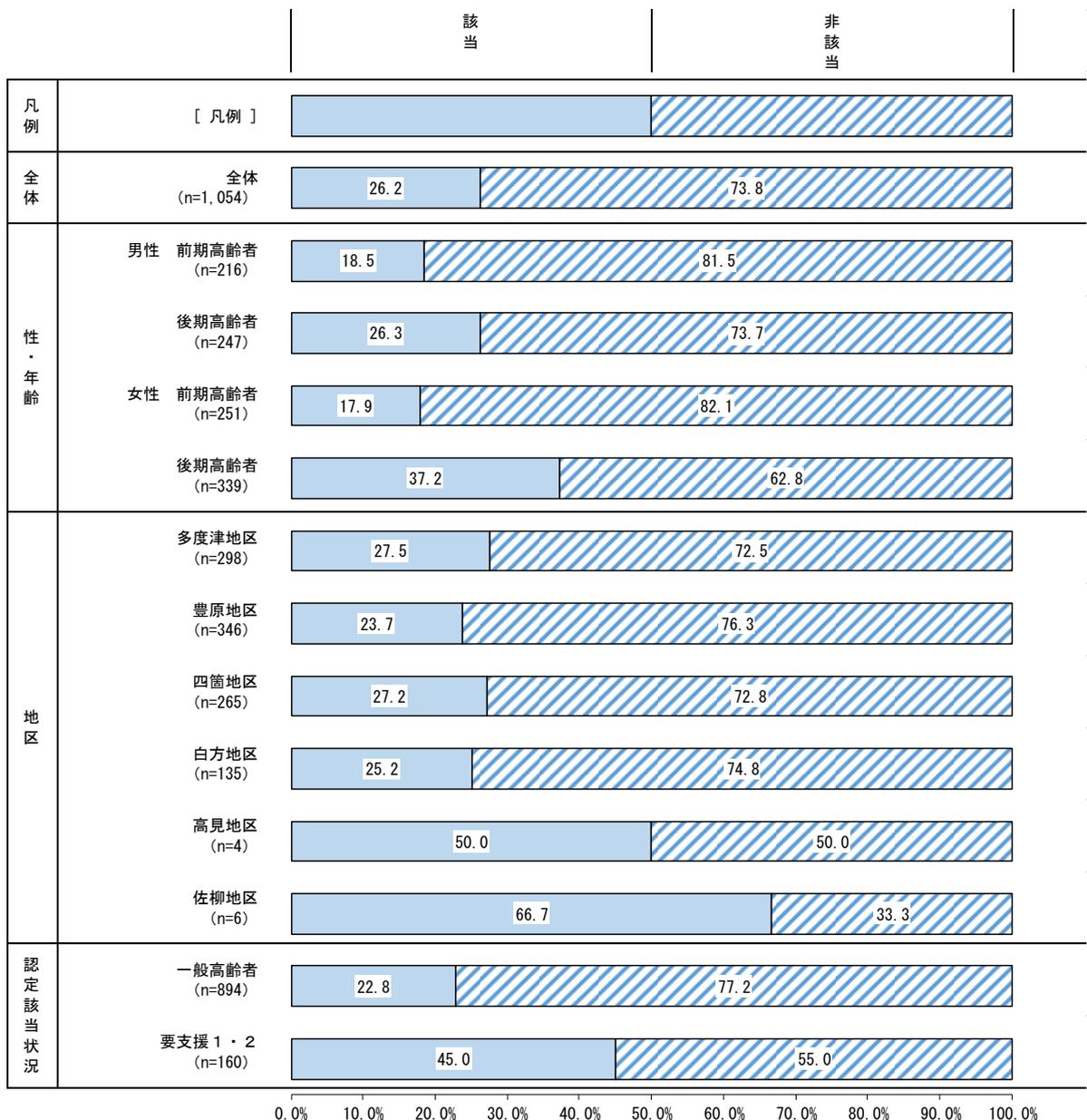
●口腔機能の低下リスクの判定

以下の設問に対して3問中2問該当する場合は、口腔機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
【咀嚼機能低下】半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
【嚥下機能低下】お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
【肺炎発症リスク】口の渇きが気になりますか	はい

<p>【全体】</p> <p>○ 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が26.2%、「非該当」が73.8%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が22.8%、要支援1・2が45.0%となっています。</p>

【口腔機能の低下リスク】

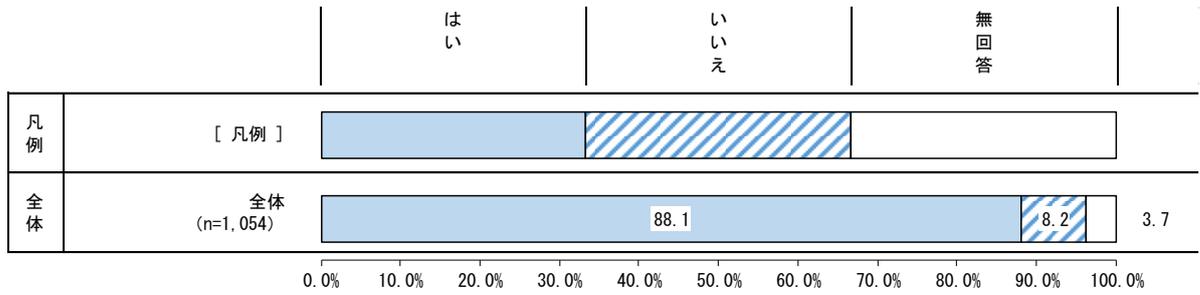


② 歯の状況

●問3.5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

【全体】
 ○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が88.1%、「いいえ」が8.2%となっています。

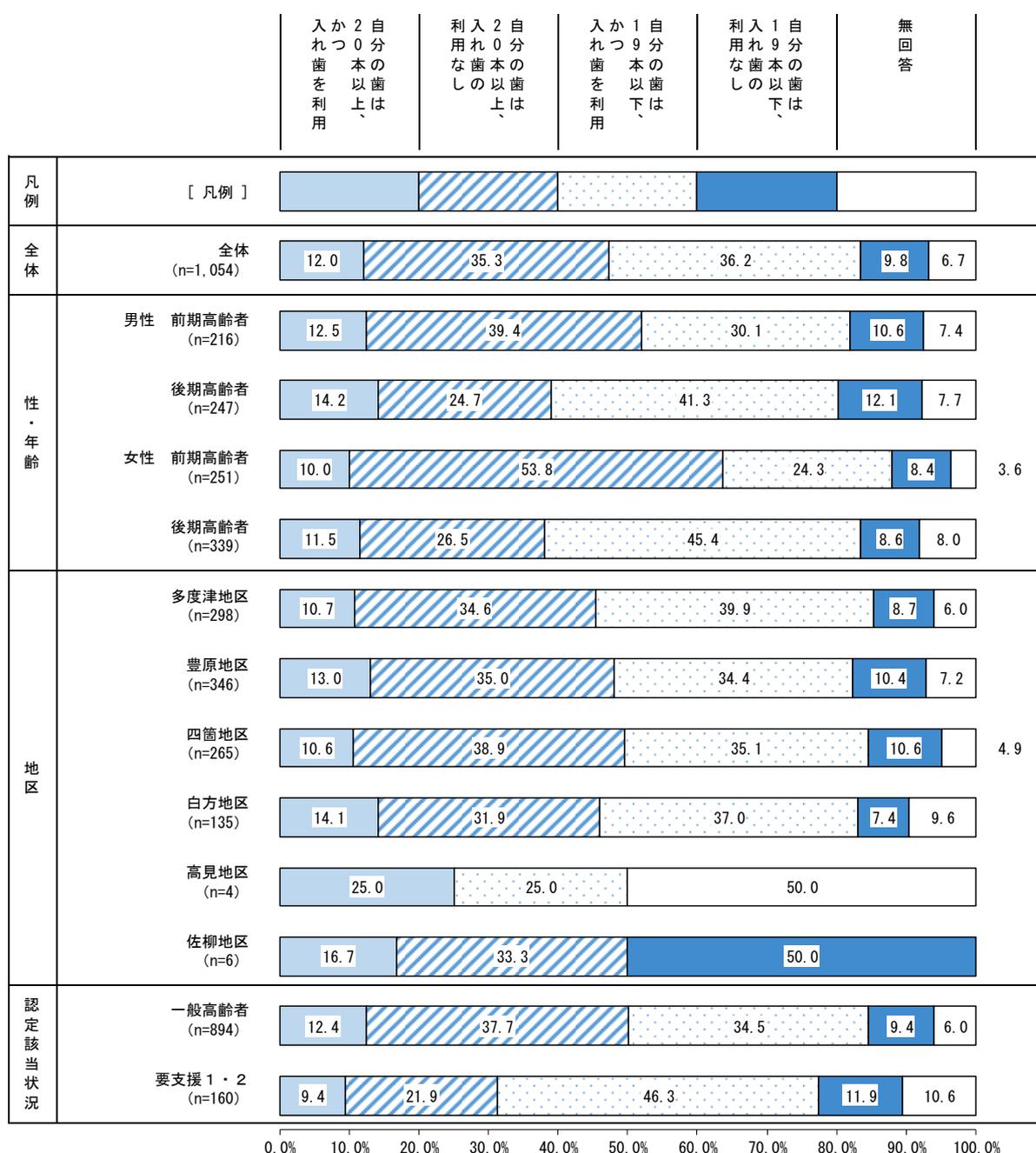
【歯磨きを毎日しているか】



●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

- 【全体】**
- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 36.2%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 35.3%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 12.0%となっています。
- 【性・年齢】**
- 「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」は女性 前期高齢者が 53.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 要支援 1・2 では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 46.3%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 21.9%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 11.9%となっています。

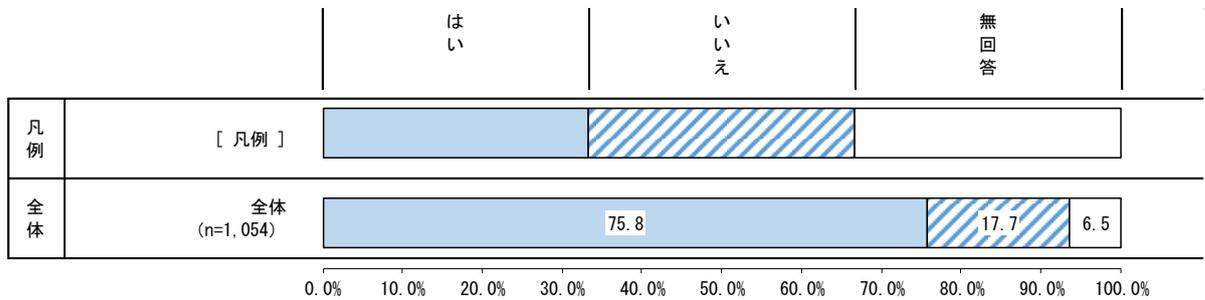
【歯の数と入れ歯の利用状況】



●問3.6-1 噛み合わせは良いですか

【全体】
○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が75.8%、「いいえ」が17.7%となっています。

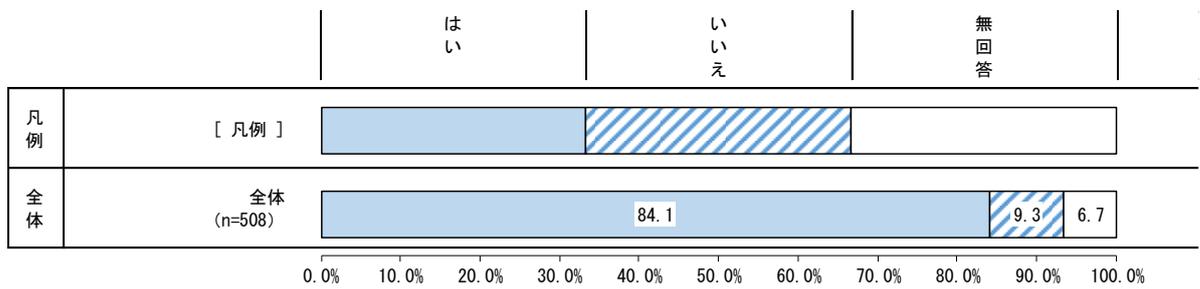
【噛み合わせは良いか】



●問3.6-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか

【全体】
○ 毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が84.1%、「いいえ」が9.3%となっています。

【毎日入れ歯の手入れをしているか】



(2) 栄養

① 体重の状況

◆ 栄養改善のリスク

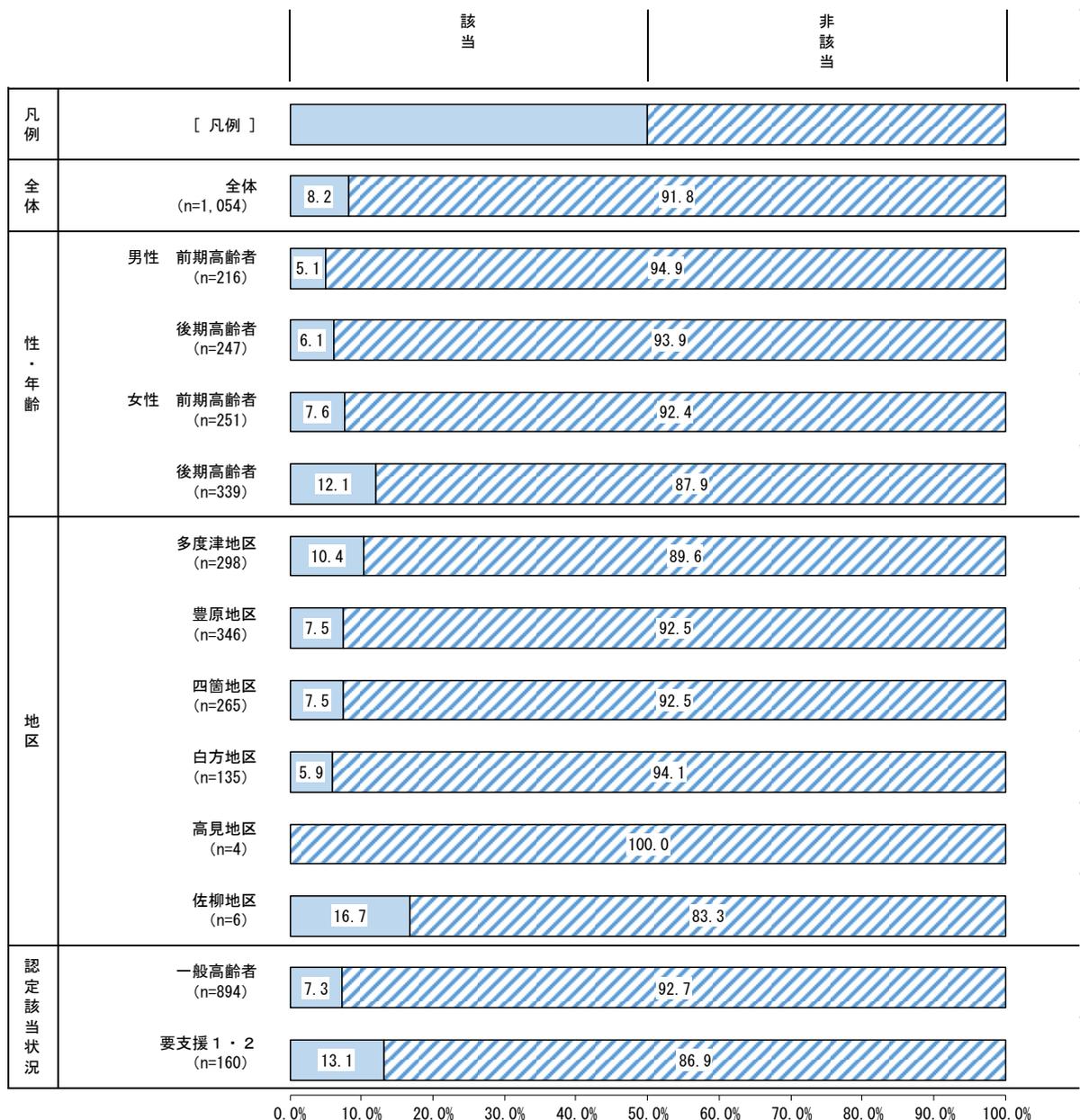
● 栄養改善のリスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、栄養改善リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI (体重 (kg) ÷ 身長 (m) ²)	18.5 未満

<p>【全体】</p> <p>○ 栄養改善のリスクについて、「該当」が8.2%、「非該当」が91.8%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 「該当」は女性 後期高齢者が12.1%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が7.3%、要支援1・2が13.1%となっています。</p>

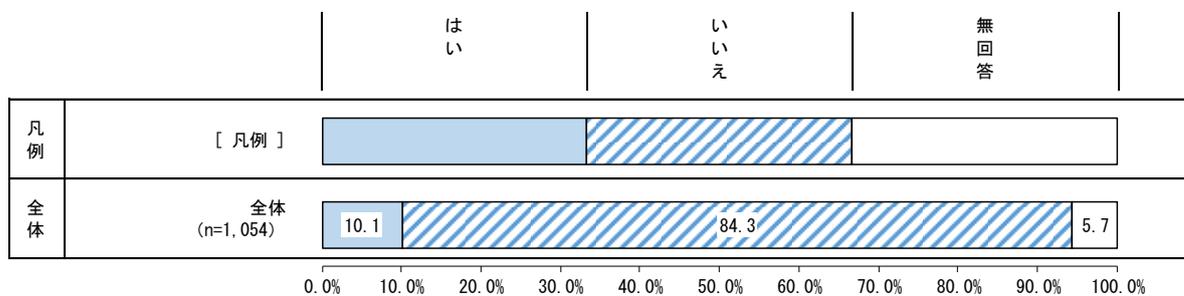
【栄養改善のリスク】



●問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

【全体】
 ○ 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が10.1%、「いいえ」が84.3%となっています。

【6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか】



◆低栄養のリスク

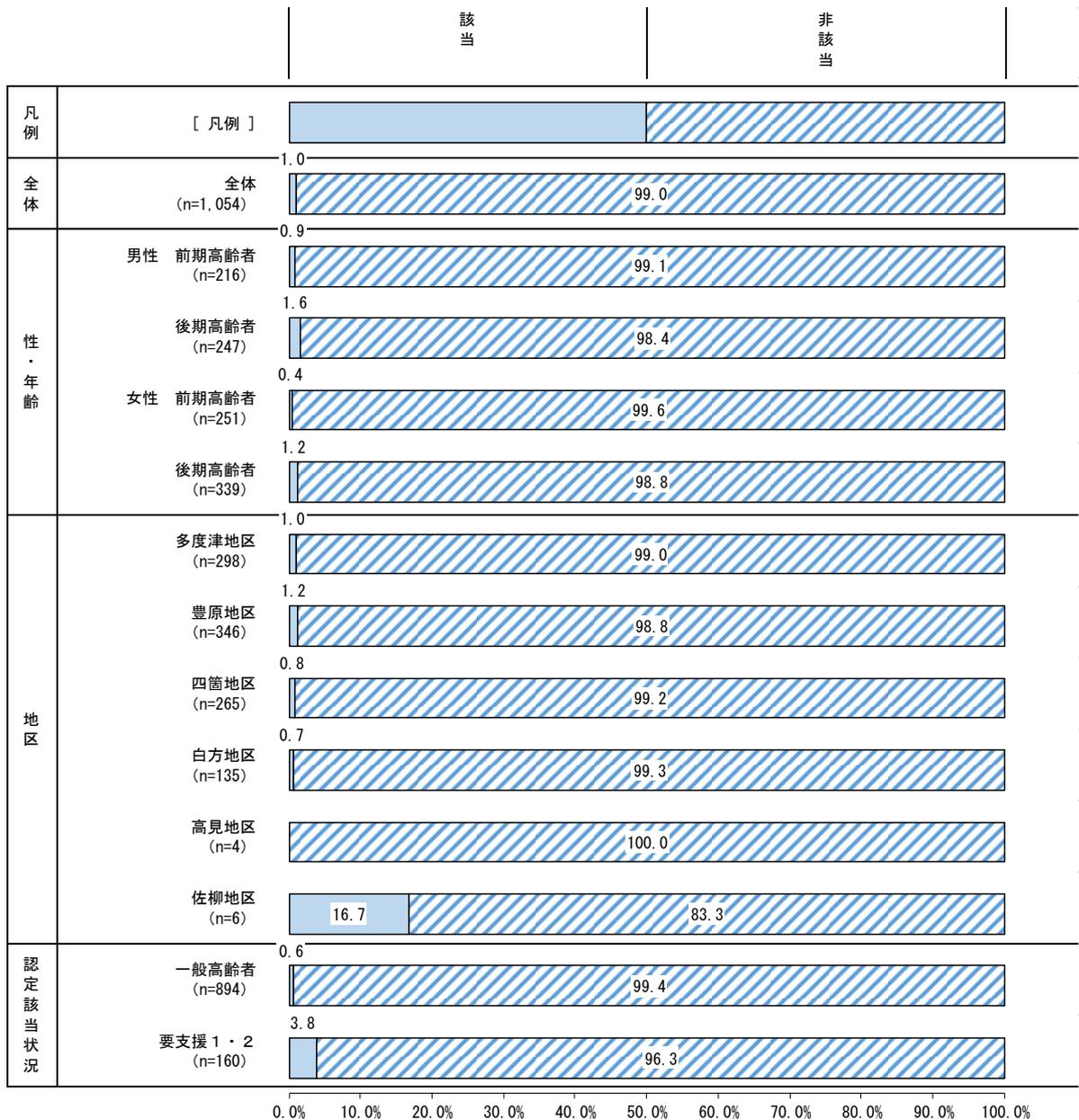
●低栄養のリスクの判定

以下の設問に対して2問中2問該当する場合は、低栄養状態にある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷身長（m） ² ）	18.5未満
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい

【全体】
○ 低栄養のリスクについて、「該当」が1.0%、「非該当」が99.0%となっています。
【性・年齢】
○ 「非該当」は女性 前期高齢者が99.6%と他の区分に比べてやや多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「該当」は一般高齢者が0.6%、要支援1・2が3.8%となっています。

【低栄養のリスク】

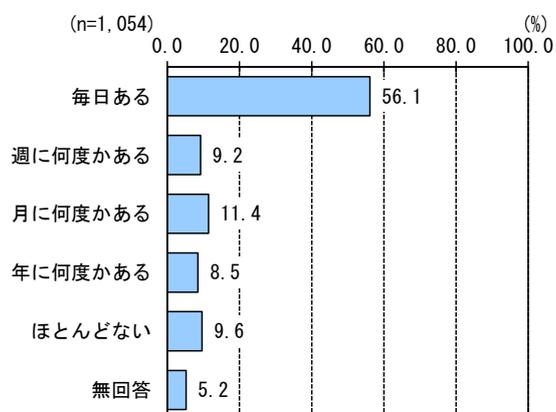


② 孤食の状況

●問3.8 どなたかと食事をともにする機会はありますか

【全体】
○ 共食の有無について、「毎日ある」が 56.1%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 11.4%、「ほとんどない」が 9.6%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 18.1%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“孤食傾向の方”が多くなっています。
【認定該当状況】
○ “孤食傾向の方”は一般高齢者が 16.3%、要支援1・2が 28.2%となっています。
【家族構成】
○ “孤食傾向の方”は1人暮らしが 41.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【共食の有無】



	母数 (n)	共食の有無						“孤食傾向の方”	
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答		
全体	1,054	56.1	9.2	11.4	8.5	9.6	5.2	18.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	61.6	8.3	6.0	9.7	7.9	6.5	17.6
	後期高齢者	247	55.1	6.1	9.3	9.7	13.8	6.1	23.5
	女性 前期高齢者	251	△ 69.3	6.8	9.2	4.8	5.6	4.4	10.4
	後期高齢者	339	▼ 43.4	13.9	18.0	9.7	10.6	4.4	20.3
地区	多度津地区	298	50.3	11.1	14.1	9.4	11.4	3.7	20.8
	豊原地区	346	58.1	7.5	9.8	8.4	10.4	5.8	18.8
	四箇地区	265	64.5	8.7	8.7	7.5	6.0	4.5	13.5
	白方地区	135	49.6	10.4	14.1	8.9	8.1	8.9	17.0
	高見地区	4	▼ 25.0	-	△ 50.0	-	△ 25.0	-	25.0
	佐柳地区	6	▼ 16.7	16.7	-	16.7	△ 50.0	-	△ 66.7
認定該当状況	一般高齢者	894	59.3	7.8	11.3	7.9	8.4	5.3	16.3
	要支援1・2	160	▼ 38.1	16.9	11.9	11.9	16.3	5.0	△ 28.2
家族構成	1人暮らし	188	▼ 3.2	△ 20.7	△ 29.8	16.0	△ 25.5	4.8	△ 41.5
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	△ 71.2	5.8	7.5	7.5	4.3	3.8	11.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	▼ 43.3	6.7	13.3	13.3	6.7	16.7	20.0
	息子・娘との2世帯	185	△ 71.4	6.5	5.9	7.0	4.9	4.3	11.9
	その他	163	62.6	10.4	6.7	4.9	10.4	4.9	15.3

単位：%

6. 毎日の生活について

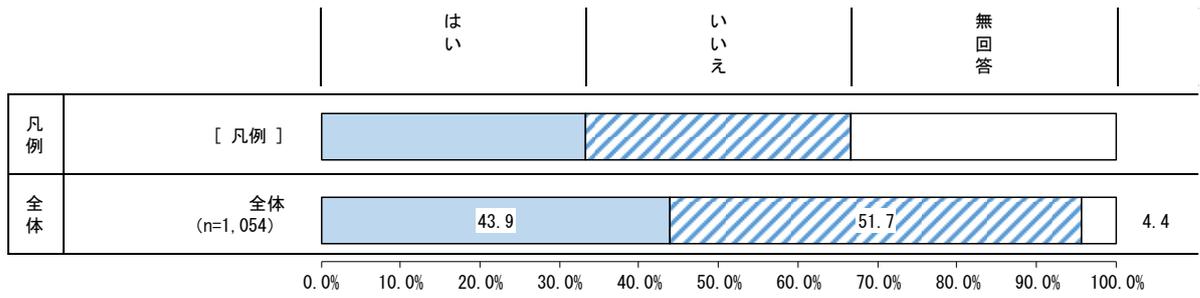
(1) 物忘れ

●問4.1 物忘れが多いと感じますか

【全体】

○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が43.9%、「いいえ」が51.7%となっています。

【物忘れが多いと感じるか】



◆認知機能の低下リスク

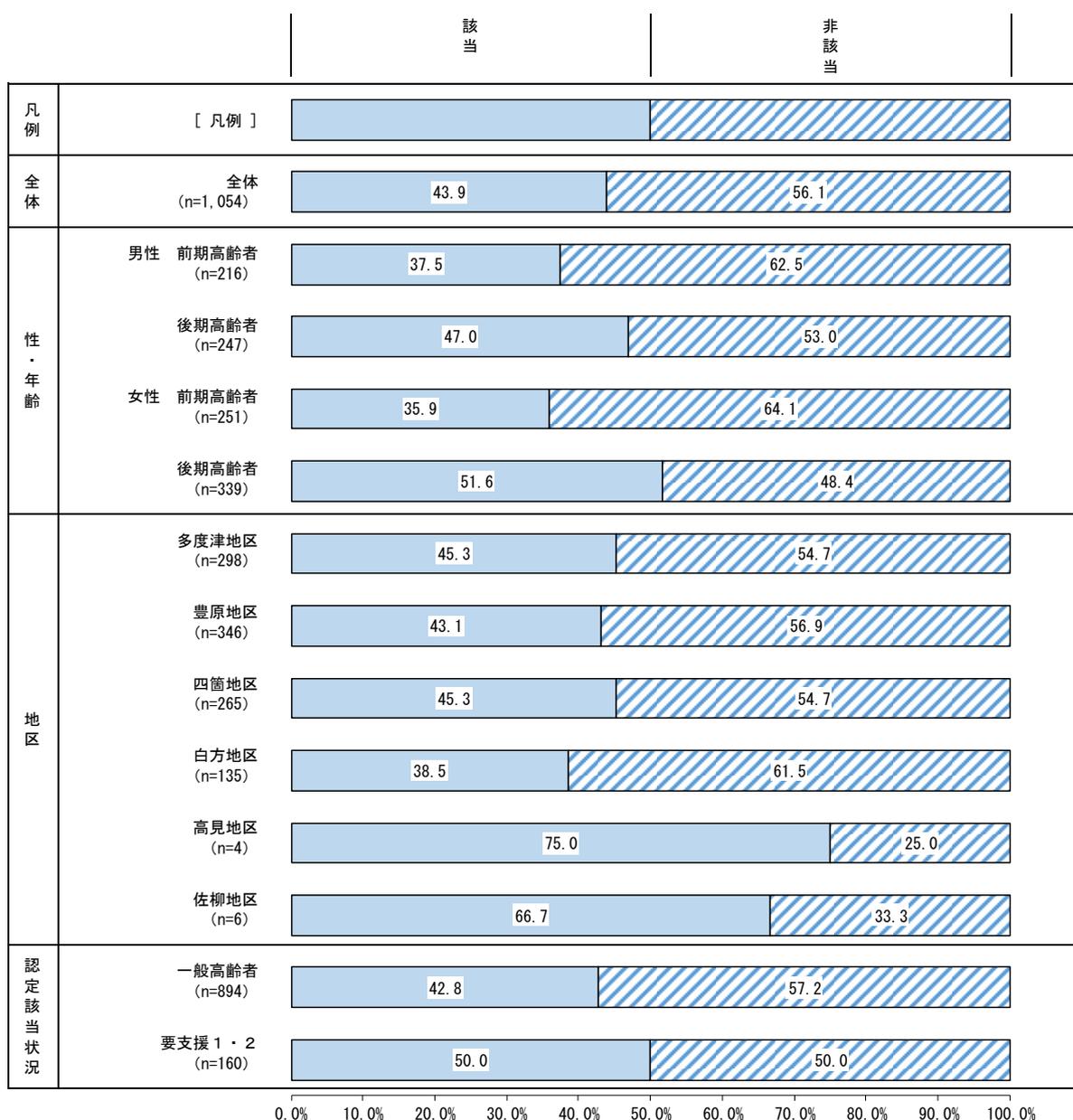
●認知機能の低下リスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

設問	選択肢
物忘れが多いと感じますか	はい

<p>【全体】</p> <p>○ 認知機能の低下リスクについて、「該当」が 43.9%、「非該当」が 56.1%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が 42.8%、要支援 1・2 が 50.0%となっています。</p>

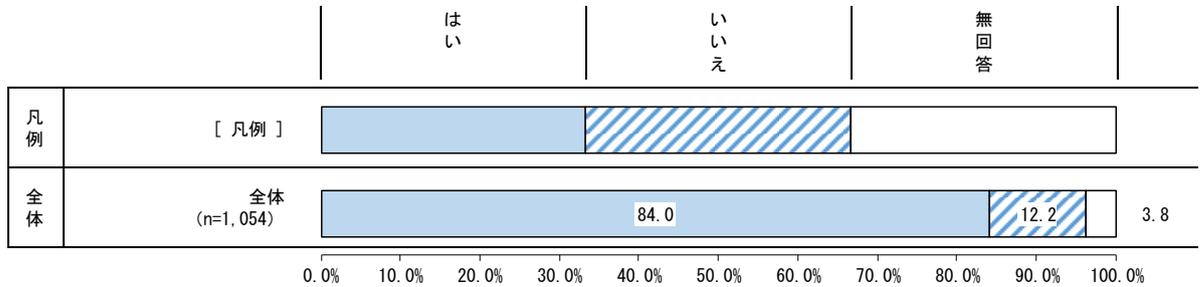
【認知機能の低下リスク】



●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

【全体】
 ○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が84.0%、「いいえ」が12.2%となっています。

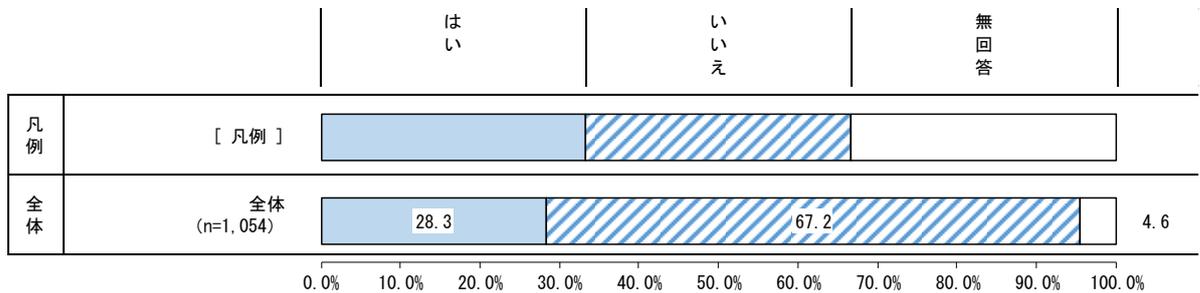
【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】



●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか

【全体】
 ○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が28.3%、「いいえ」が67.2%となっています。

【今日が何月何日か、わからない時があるか】

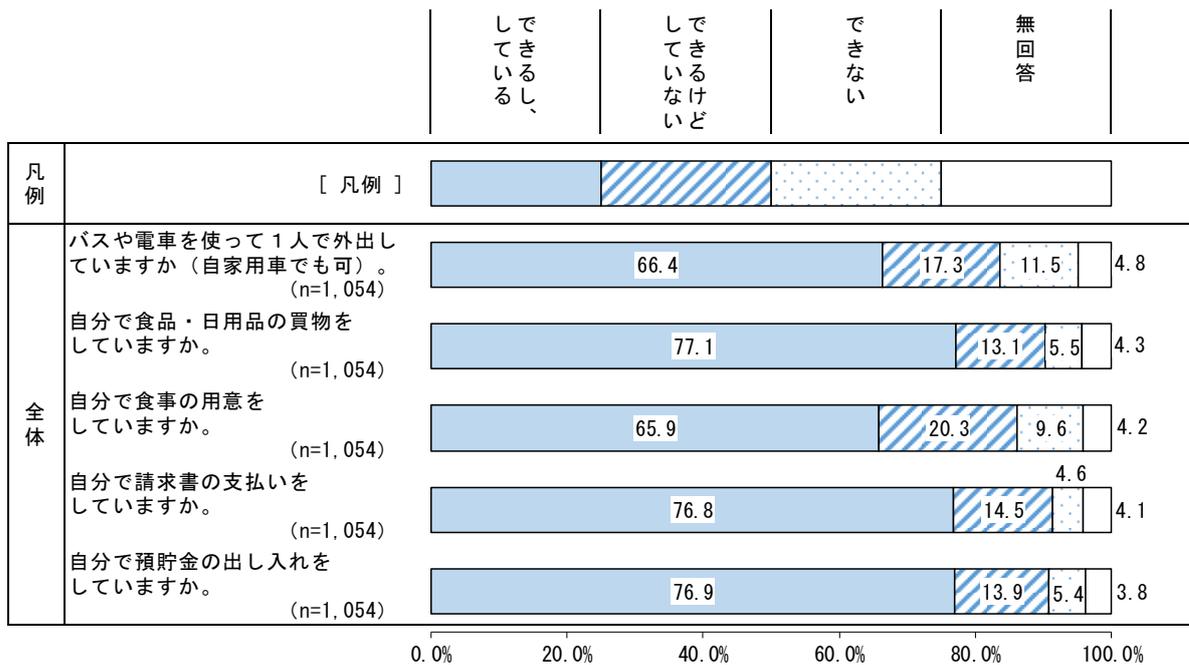


(2) IADLの状況

- 問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）
- 問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか
- 問4.6 自分で食事の用意をしていますか
- 問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか
- 問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか

【全体】	
○	バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が66.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が17.3%、「できない」が11.5%となっています。
○	食品・日用品の買物について、「できるし、している」が77.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.1%、「できない」が5.5%となっています。
○	食事の用意について、「できるし、している」が65.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が20.3%、「できない」が9.6%となっています。
○	請求書の支払いについて、「できるし、している」が76.8%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が14.5%、「できない」が4.6%となっています。
○	預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が76.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が5.4%となっています。

【IADLの状況（まとめ）】



◆ 手段的自立度（IADL）

● 手段的自立度（IADL）の判定方法

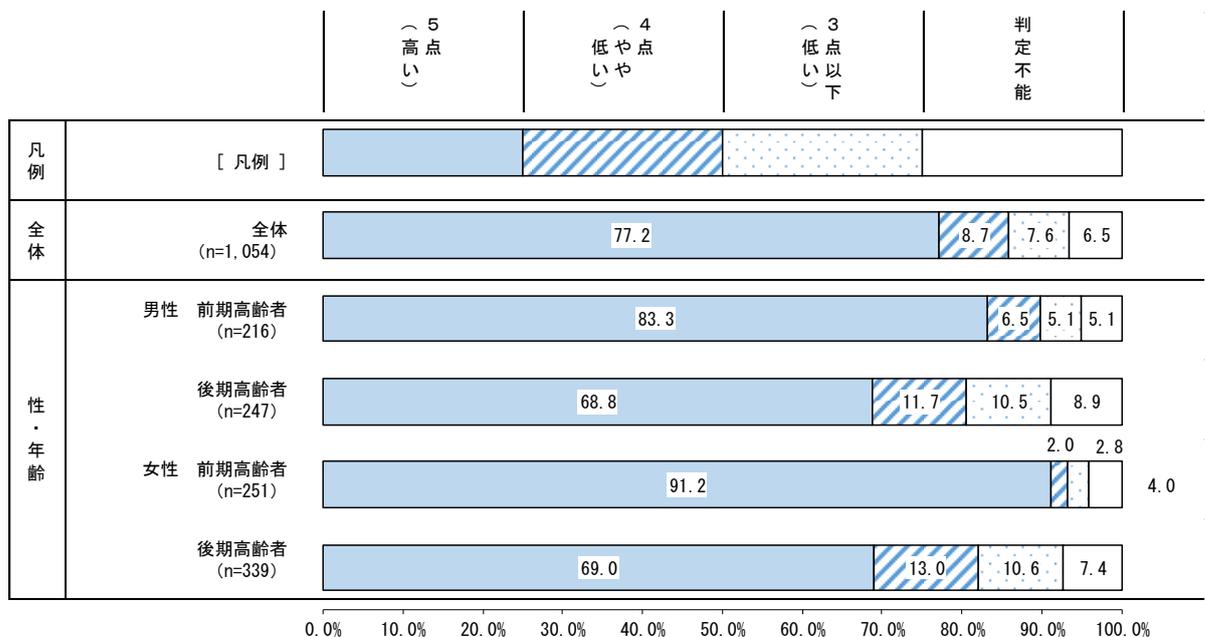
以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価。

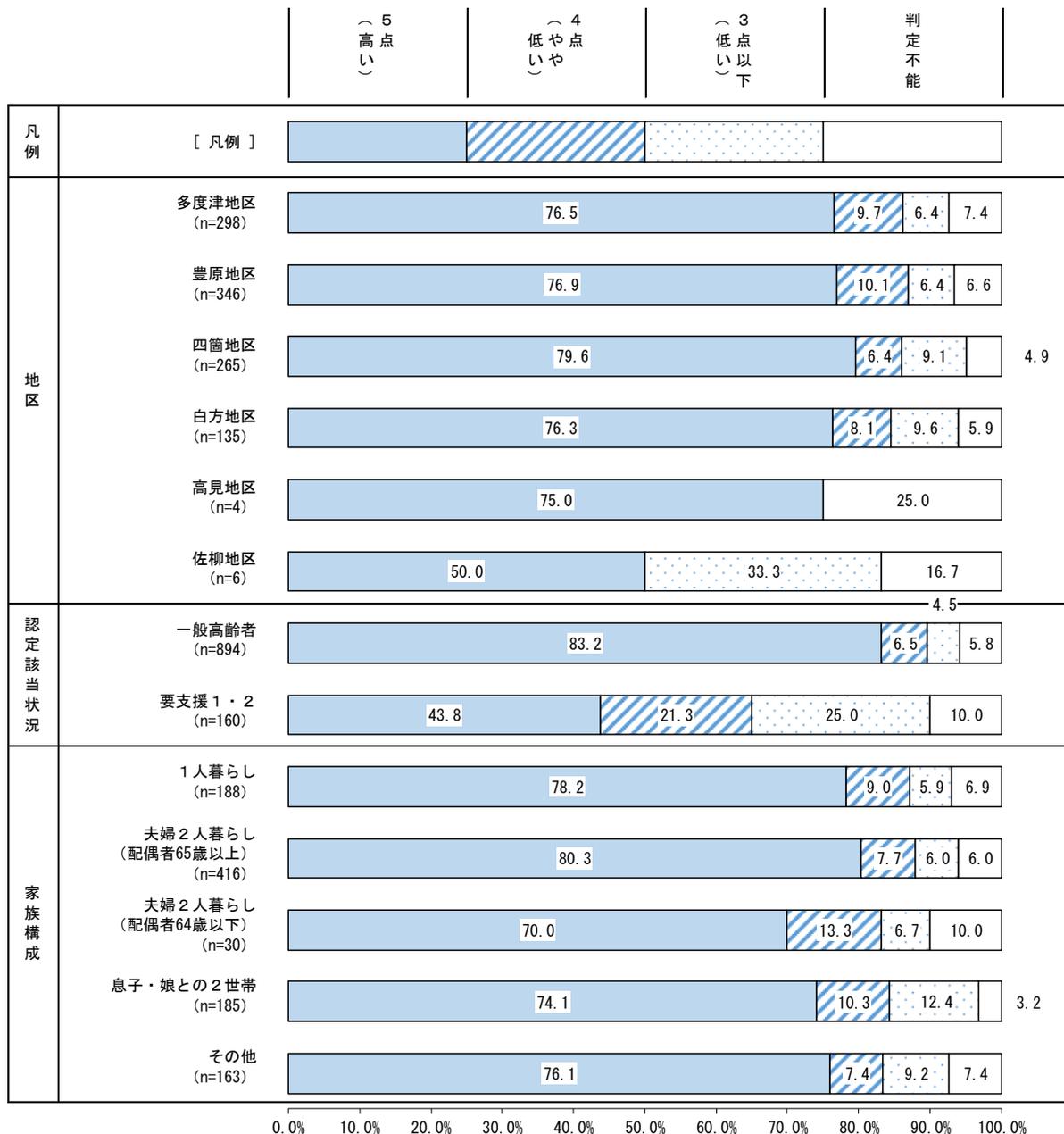
設問	選択肢	配点
バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食事の用意をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点

※手段的自立度（IADL）とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

【全体】
○ IADL について、「5点（高い）」が 77.2%で最も多く、次いで「4点（やや低い）」が 8.7%、「3点以下（低い）」が 7.6%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「3点以下（低い）」「4点（やや低い）」が多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「3点以下（低い）」は一般高齢者が 6.5%、要支援1・2が 25.0%となっています。

【手段的自立度（IADL）】



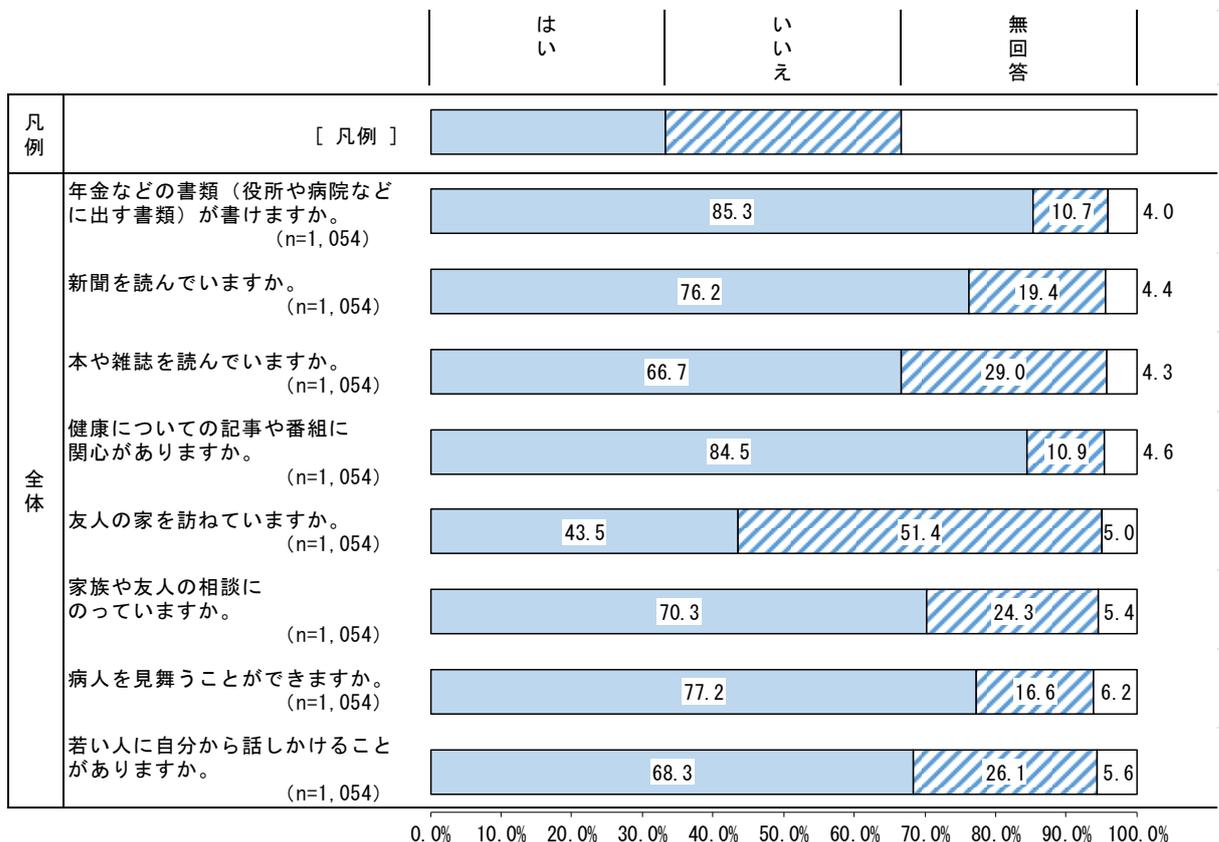


(3) 社会との関わり

- 問4.9 年金などの書類（役場や病院などに出す書類）が書けますか
- 問4.10 新聞を読んでいますか
- 問4.11 本や雑誌を読んでいますか
- 問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか
- 問4.13 友人の家を訪ねていますか
- 問4.14 家族や友人の相談にのっていますか
- 問4.15 病人を見舞うことができますか
- 問4.16 若い人に自分から話しかけることができますか

【全体】	
○	年金などの書類が書けるかについて、「はい」が85.3%、「いいえ」が10.7%となっています。
○	新聞を読んでいるかについて、「はい」が76.2%、「いいえ」が19.4%となっています。
○	本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が66.7%、「いいえ」が29.0%となっています。
○	健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が84.5%、「いいえ」が10.9%となっています。
○	友人の家を訪ねているかについて、「はい」が43.5%、「いいえ」が51.4%となっています。
○	家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が70.3%、「いいえ」が24.3%となっています。
○	病人を見舞うことができるかについて、「はい」が77.2%、「いいえ」が16.6%となっています。
○	若い人に自分から話しかけることができるかについて、「はい」が68.3%、「いいえ」が26.1%となっています。

【社会との関わり（まとめ）】



(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか

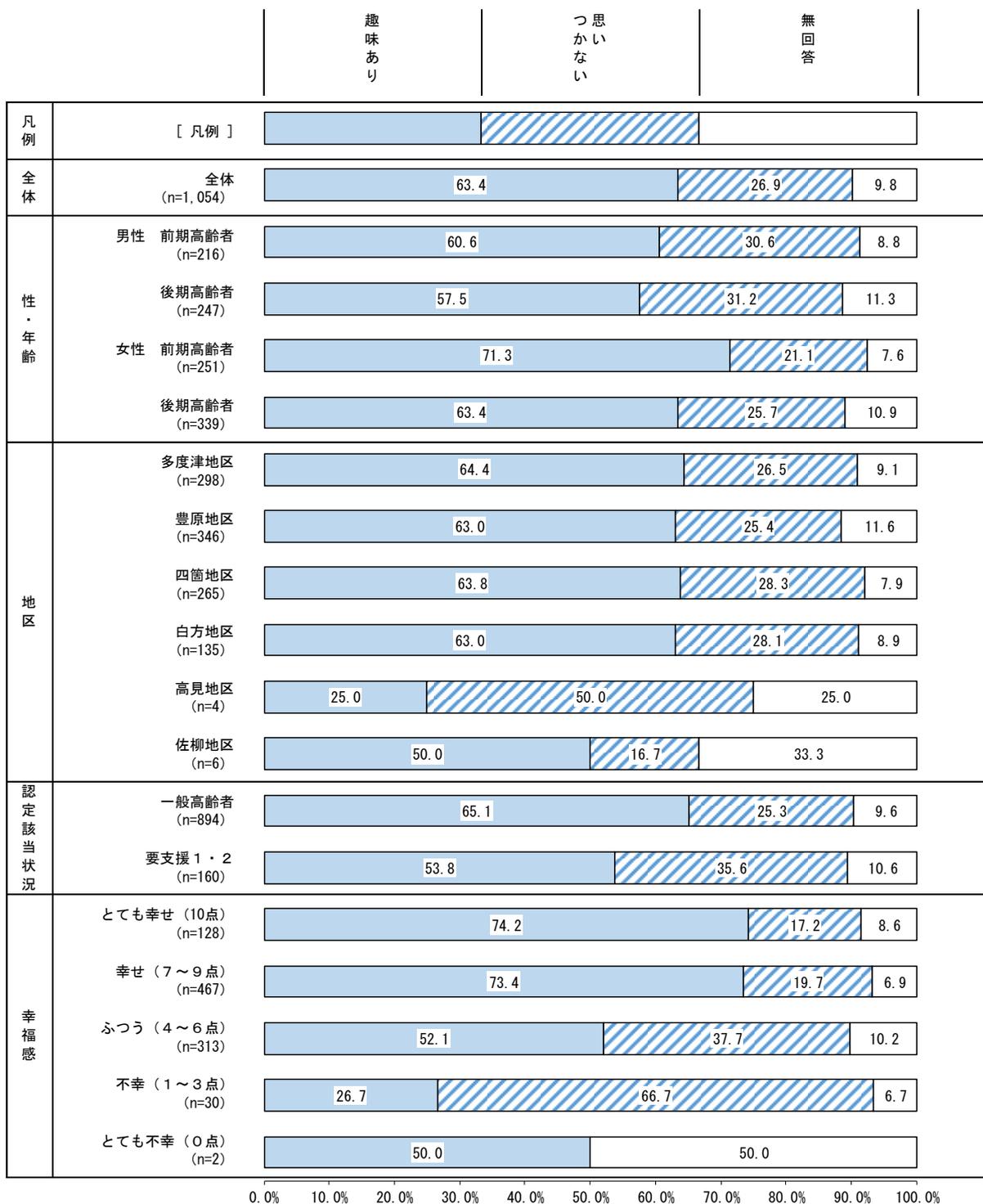
【全体】
 ○ 趣味の有無について、「趣味あり」が63.4%、「思いつかない」が26.9%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「趣味あり」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「趣味あり」は一般高齢者が65.1%、要支援1・2が53.8%となっています。

【幸福感】
 ○ 幸福感が低いほど「思いつかない」が多くなる傾向がみられます。

【趣味の有無】



●問4.18 生きがいがありますか

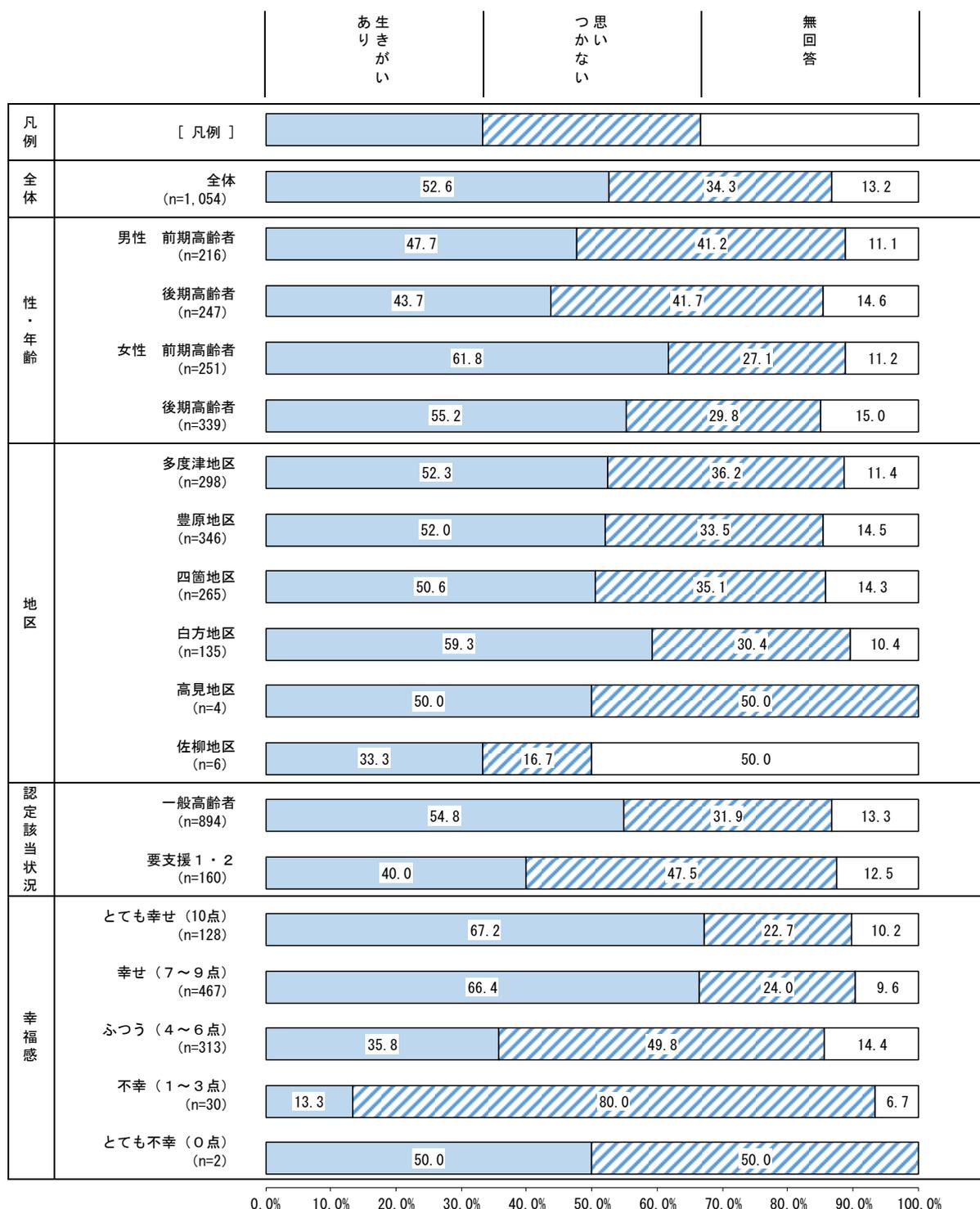
【全体】
○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が52.6%、「思いつかない」が34.3%となっています。

【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「生きがいあり」が多くなっています。

【認定該当状況】
○ 「生きがいあり」は一般高齢者が54.8%、要支援1・2が40.0%となっています。

【幸福感】
○ 「思いつかない」は不幸（1～3点）が80.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【生きがいの有無】



7. 地域での活動について

(1) 地域活動への参加の状況

●問5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑧それぞれに回答してください

<p>【全体】</p> <p>○ 会・グループ等への参加頻度について、①～⑧の全てで「参加していない」が最も多くなっています。</p> <p>○ 「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は⑧収入のある仕事が24.0%で最も多く、次いで②スポーツ関係のグループやクラブが9.6%、③趣味関係のグループが9.1%となっています。</p>

【会・グループ等への参加頻度（全体）】

	母数 (n)	会・グループ等への参加頻度（全体）							参加週1回以上の人
		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
①ボランティアのグループ	1,054	0.4	0.6	0.6	3.8	6.2	64.8	23.7	3.3
②スポーツ関係のグループやクラブ	1,054	2.5	4.3	3.8	3.9	2.0	60.8	22.8	9.6
③趣味関係のグループ	1,054	1.2	2.8	4.7	10.3	4.6	57.0	19.3	9.1
④学習・教養サークル	1,054	0.4	0.3	0.9	2.7	2.2	69.0	24.6	2.1
⑤（いきいき百歳体操などの）介護予防のための通いの場	1,054	0.4	3.2	1.7	1.2	0.6	70.6	22.3	3.2
⑥老人クラブ	1,054	0.1	0.1	0.3	1.1	3.1	70.8	24.5	0.5
⑦町内会・自治会	1,054	0.3	0.4	0.2	5.5	28.4	43.5	21.8	1.2
⑧収入のある仕事	1,054	12.3	5.5	0.8	1.4	1.9	54.7	23.3	24.0

単位：%

①ボランティアのグループ

【全体】

- ボランティアのグループへの参加頻度について、「参加していない」が64.8%で最も多く、次いで「年に数回」が6.2%、「月1～3回」が3.8%となっています。
- “週1回以上参加している人”は1.6%となっています。

【①ボランティアのグループへの参加頻度】

		母数 (n)	①ボランティアのグループへの参加頻度						無回答	単位：％ “ して週 1回 以上 参加 ”
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		1,054	0.4	0.6	0.6	3.8	6.2	64.8	23.7	1.6
性・年齢	男性 前期高齢者	216	-	0.9	0.5	4.2	6.9	△ 76.9	10.6	1.4
	後期高齢者	247	0.4	-	0.8	2.8	8.1	61.1	26.7	1.2
	女性 前期高齢者	251	0.8	0.8	0.4	6.4	5.6	71.3	14.7	2.0
	後期高齢者	339	0.3	0.6	0.6	2.4	4.7	54.9	36.6	1.5
地区	多度津地区	298	0.7	0.3	0.7	3.7	5.0	65.1	24.5	1.7
	豊原地区	346	0.3	0.6	-	4.0	6.4	65.6	23.1	0.9
	四箇地区	265	-	-	0.8	3.8	6.4	63.4	25.7	0.8
	白方地区	135	0.7	1.5	0.7	3.7	8.1	65.9	19.3	2.9
	高見地区	4	-	△ 25.0	-	-	-	▼ 50.0	25.0	△ 25.0
	佐柳地区	6	-	-	△ 16.7	-	-	▼ 50.0	33.3	△ 16.7

②スポーツ関係のグループやクラブ

【全体】

- スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度について、「参加していない」が60.8%で最も多く、次いで「週2～3回」が4.3%、「月1～3回」が3.9%となっています。
- “週1回以上参加している人”は10.6%となっています。

【②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度】

		母数 (n)	②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度						無回答	単位：％ “ して週 1回 以上 参加 ”
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		1,054	2.5	4.3	3.8	3.9	2.0	60.8	22.8	10.6
性・年齢	男性 前期高齢者	216	3.7	4.2	3.7	5.1	5.1	68.5	9.7	11.6
	後期高齢者	247	2.4	2.0	2.4	1.6	1.6	62.8	27.1	6.8
	女性 前期高齢者	251	2.4	7.2	6.8	5.6	1.2	62.5	14.3	16.4
	後期高齢者	339	1.8	3.8	2.7	3.5	0.9	53.1	34.2	8.3
地区	多度津地区	298	2.7	3.7	4.7	4.0	3.0	59.1	22.8	11.1
	豊原地区	346	1.4	4.6	2.6	4.6	1.2	63.6	22.0	8.6
	四箇地区	265	2.3	4.9	4.5	3.8	1.9	59.2	23.4	11.7
	白方地区	135	5.2	3.7	3.7	2.2	2.2	61.5	21.5	12.6
	高見地区	4	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-
	佐柳地区	6	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-

③趣味関係のグループ

【全体】

- 趣味関係のグループへの参加頻度について、「参加していない」が57.0%で最も多く、次いで「月1～3回」が10.3%、「週1回」が4.7%となっています。
- “週1回以上参加している人”は8.7%となっています。

【③趣味関係のグループへの参加頻度】

		母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度						無回答	単位：％ “ して週 1回 以上 参加 ”
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		1,054	1.2	2.8	4.7	10.3	4.6	57.0	19.3	8.7
性・年齢	男性 前期高齢者	216	0.9	1.9	4.6	8.8	8.8	66.2	8.8	7.4
	後期高齢者	247	1.2	2.8	4.0	4.9	6.1	57.9	23.1	8.0
	女性 前期高齢者	251	0.8	2.4	6.0	19.9	2.0	57.0	12.0	9.2
	後期高齢者	339	1.8	3.8	4.4	8.3	2.7	50.4	28.6	10.0
地区	多度津地区	298	1.7	4.0	6.7	9.1	6.4	53.0	19.1	12.4
	豊原地区	346	1.2	2.6	3.2	10.4	4.3	59.8	18.5	7.0
	四箇地区	265	0.8	1.5	5.3	10.6	4.2	56.6	21.1	7.6
	白方地区	135	1.5	2.2	3.7	13.3	2.2	60.0	17.0	7.4
	高見地区	4	-	△ 25.0	-	-	-	50.0	25.0	△ 25.0
	佐柳地区	6	-	△ 16.7	-	-	-	50.0	33.3	16.7

④学習・教養サークル

【全体】

- 学習・教養サークルへの参加頻度について、「参加していない」が69.0%で最も多く、次いで「月1～3回」が2.7%、「年に数回」が2.2%となっています。
- “週1回以上参加している人”は1.6%となっています。

【④学習・教養サークルへの参加頻度】

		母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度						無回答	単位：％ “ して週 1回 以上 参加 ”
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		1,054	0.4	0.3	0.9	2.7	2.2	69.0	24.6	1.6
性・年齢	男性 前期高齢者	216	0.5	-	-	1.4	1.9	△ 84.3	12.0	0.5
	後期高齢者	247	-	-	0.4	1.2	2.0	66.8	29.6	0.4
	女性 前期高齢者	251	0.8	-	3.2	4.8	3.2	73.3	14.7	4.0
	後期高齢者	339	0.3	0.9	0.3	2.9	1.8	▼ 57.5	36.3	1.5
地区	多度津地区	298	0.3	0.7	2.0	3.7	2.0	67.4	23.8	3.0
	豊原地区	346	-	-	0.6	2.9	2.0	70.8	23.7	0.6
	四箇地区	265	0.4	-	0.8	1.5	1.5	68.3	27.5	1.2
	白方地区	135	1.5	-	-	2.2	4.4	70.4	21.5	1.5
	高見地区	4	-	△ 25.0	-	-	-	▼ 50.0	25.0	△ 25.0
	佐柳地区	6	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-

⑤（高齢者通いの場など）介護予防のための通いの場

【全体】

- 介護予防のための通いの場への参加頻度について、「参加していない」が70.6%で最も多く、次いで「週2～3回」が3.2%、「週1回」が1.7%となっています。
- “週1回以上参加している人”は5.3%となっています。

【⑤介護予防のための通いの場への参加頻度】

		母数 (n)	⑤介護予防のための通いの場への参加頻度							単位：％ “週1回以上参加している人”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		1,054	0.4	3.2	1.7	1.2	0.6	70.6	22.3	5.3
性・年齢	男性 前期高齢者	216	-	0.9	-	0.9	-	△ 86.6	11.6	0.9
	後期高齢者	247	0.4	1.2	2.4	0.4	0.4	67.6	27.5	4.0
	女性 前期高齢者	251	0.4	1.6	1.2	0.8	0.4	△ 80.9	14.7	3.2
	後期高齢者	339	0.6	7.4	2.7	2.4	1.2	▼ 54.9	31.0	10.7
地区	多度津地区	298	0.7	5.7	2.0	2.3	0.3	68.5	20.5	8.4
	豊原地区	346	0.6	2.9	1.4	1.2	0.3	72.3	21.4	4.9
	四箇地区	265	-	1.5	1.5	0.4	0.8	69.4	26.4	3.0
	白方地区	135	-	2.2	2.2	0.7	1.5	74.8	18.5	4.4
	高見地区	4	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-
	佐柳地区	6	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-

⑥老人クラブ

【全体】

- 老人クラブへの参加頻度について、「参加していない」が70.8%で最も多く、次いで「年に数回」が3.1%、「月1～3回」が1.1%となっています。
- “週1回以上参加している人”は0.5%となっています。

【⑥老人クラブへの参加頻度】

		母数 (n)	⑥老人クラブへの参加頻度							単位：％ “週1回以上参加している人”
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		1,054	0.1	0.1	0.3	1.1	3.1	70.8	24.5	0.5
性・年齢	男性 前期高齢者	216	-	-	-	-	1.4	△ 86.1	12.5	-
	後期高齢者	247	0.4	0.4	-	2.4	4.5	64.4	27.9	0.8
	女性 前期高齢者	251	-	-	-	0.4	1.6	△ 81.7	16.3	-
	後期高齢者	339	-	-	0.9	1.5	4.4	▼ 57.5	35.7	0.9
地区	多度津地区	298	-	-	0.7	1.0	1.3	71.8	25.2	0.7
	豊原地区	346	0.3	0.3	-	1.7	4.3	70.8	22.5	0.6
	四箇地区	265	-	-	0.4	-	3.8	68.7	27.2	0.4
	白方地区	135	-	-	-	2.2	3.0	74.1	20.7	-
	高見地区	4	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-
	佐柳地区	6	-	-	-	-	-	▼ 50.0	50.0	-

⑦町内会・自治会

【全体】

- 町内会・自治会への参加頻度について、「参加していない」が43.5%で最も多く、次いで「年に数回」が28.4%、「月1～3回」が5.5%となっています。
- “週1回以上参加している人”は0.9%となっています。

【⑦町内会・自治会への参加頻度】

		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度						単位：％ “ して週 1回 以上 参加 ”	
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		無 回 答
全体		1,054	0.3	0.4	0.2	5.5	28.4	43.5	21.8	0.9
性・年齢	男性 前期高齢者	216	-	0.5	0.5	10.6	△ 38.9	41.2	8.3	1.0
	後期高齢者	247	-	0.4	0.4	6.5	30.8	38.5	23.5	0.8
	女性 前期高齢者	251	0.4	0.4	-	3.6	31.9	49.4	14.3	0.8
	後期高齢者	339	0.6	0.3	-	2.9	▼ 17.4	44.0	34.8	0.9
地区	多度津地区	298	-	-	0.3	5.0	24.5	45.3	24.8	0.3
	豊原地区	346	0.6	0.3	-	6.4	27.2	45.4	20.2	0.9
	四箇地区	265	0.4	0.8	0.4	4.2	32.8	39.2	22.3	1.6
	白方地区	135	-	0.7	-	7.4	32.6	43.0	16.3	0.7
	高見地区	4	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-
	佐柳地区	6	-	-	-	-	▼ 16.7	▼ 33.3	50.0	-

⑧収入のある仕事

【全体】

- 収入のある仕事への参加頻度について、「参加していない」が54.7%で最も多く、次いで「週4回以上」が12.3%、「週2～3回」が5.5%となっています。
- “週1回以上参加している人”は18.6%となっています。

【⑧収入のある仕事への参加頻度】

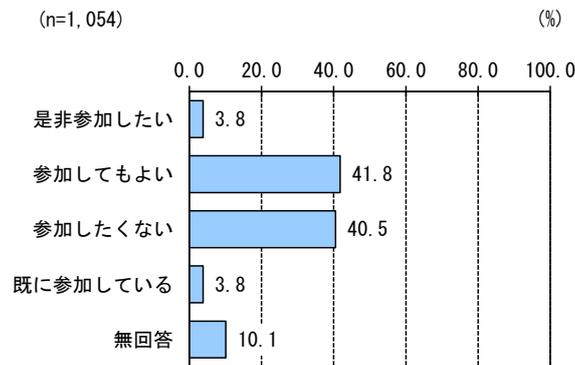
		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度						単位：％ “ して週 1回 以上 参加 ”	
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		無 回 答
全体		1,054	12.3	5.5	0.8	1.4	1.9	54.7	23.3	18.6
性・年齢	男性 前期高齢者	216	△ 30.6	10.2	0.9	1.9	1.9	47.2	7.4	△ 41.7
	後期高齢者	247	4.9	2.4	1.2	3.2	2.4	58.7	27.1	▼ 8.5
	女性 前期高齢者	251	17.1	8.4	0.8	0.8	2.8	57.0	13.1	26.3
	後期高齢者	339	2.7	2.7	0.3	0.3	0.9	54.9	38.3	▼ 5.7
地区	多度津地区	298	12.4	7.4	0.3	1.7	0.3	54.0	23.8	20.1
	豊原地区	346	10.1	4.0	0.6	1.7	1.7	59.8	22.0	14.7
	四箇地区	265	14.0	4.5	1.9	1.1	3.8	49.8	24.9	20.4
	白方地区	135	15.6	7.4	-	0.7	2.2	54.1	20.0	23.0
	高見地区	4	-	-	-	-	-	▼ 25.0	75.0	-
	佐柳地区	6	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-

(2) 地域活動づくりへの参加意向

- 問5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

【全体】
○ 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が41.8%で最も多く、次いで「参加したくない」が40.5%、「是非参加したい」「既に参加している」が3.8%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は45.6%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“参加意向がある方”が多くなっています。
【認定該当状況】
○ “参加意向がある方”は一般高齢者が48.9%と要支援1・2の27.5%に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対する参加者としての参加意向】



単位：%

	母数 (n)	地域づくり活動に対する参加者としての参加意向					“参加意向がある方”	
		是非参加したい	し参加してもよい	し参加したくない	し既に参加している	無回答		
全体	1,054	3.8	41.8	40.5	3.8	10.1	45.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	1.9	50.9	39.4	2.3	5.6	52.8
	後期高齢者	247	1.2	39.7	46.2	2.4	10.5	40.9
	女性 前期高齢者	251	8.8	46.2	31.5	6.4	7.2	55.0
	後期高齢者	339	3.2	34.5	43.7	3.8	14.7	37.7
地区	多度津地区	298	4.4	39.9	40.6	4.4	10.7	44.3
	豊原地区	346	2.9	41.0	43.9	2.6	9.5	43.9
	四箇地区	265	4.2	47.2	34.0	3.8	10.9	51.4
	白方地区	135	3.0	39.3	43.7	5.9	8.1	42.3
	高見地区	4	△ 25.0	-	△ 75.0	-	-	▼ 25.0
	佐柳地区	6	△ 16.7	33.3	33.3	-	16.7	50.0
認定該当状況	一般高齢者	894	4.4	44.5	37.5	4.3	9.4	48.9
	要支援1・2	160	0.6	▼ 26.9	△ 57.5	1.3	13.8	▼ 27.5

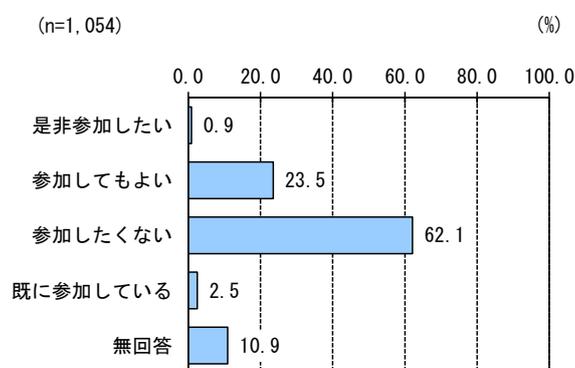
- 問5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

【全体】
○ 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が62.1%で最も多く、次いで「参加してもよい」が23.5%、「既に参加している?」が2.5%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は24.4%となっています。

【性・年齢】
○ “参加意向がある方”は女性 後期高齢者が17.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
○ “参加意向がある方”は一般高齢者が25.9%と要支援1・2の16.2%に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向】



単位：%

	母数 (n)	地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向					参加意向がある	
		是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答		
全体	1,054	0.9	23.5	62.1	2.5	10.9	24.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	0.5	27.8	65.3	1.4	5.1	28.3
	後期高齢者	247	0.8	25.9	60.3	2.4	10.5	26.7
	女性 前期高齢者	251	1.6	27.5	59.0	4.0	8.0	29.1
	後期高齢者	339	0.9	16.2	63.7	2.1	17.1	17.1
地区	多度津地区	298	2.3	24.8	59.4	2.0	11.4	27.1
	豊原地区	346	0.6	21.7	65.6	1.7	10.4	22.3
	四箇地区	265	-	26.0	58.5	3.4	12.1	26.0
	白方地区	135	0.7	19.3	68.1	3.7	8.1	20.0
	高見地区	4	-	△ 50.0	▼ 50.0	-	-	△ 50.0
	佐柳地区	6	-	33.3	▼ 33.3	-	33.3	33.3
認定該当状況	一般高齢者	894	1.0	24.9	60.6	2.9	10.5	25.9
	要支援1・2	160	0.6	15.6	70.6	-	13.1	16.2

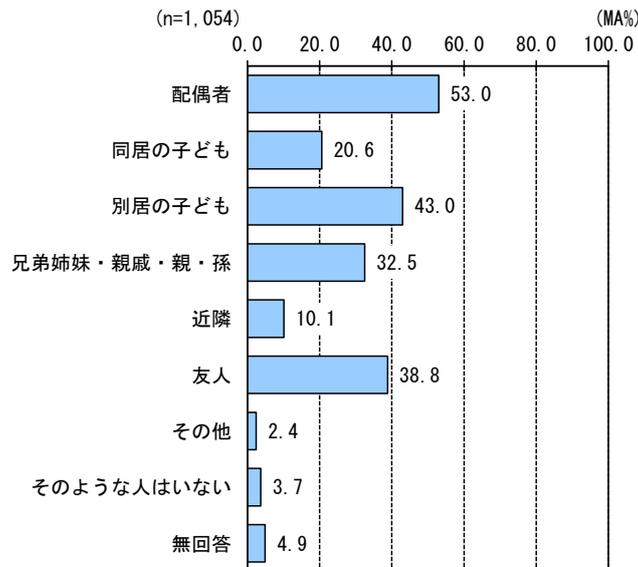
8. たすけあいについて

(1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

【全体】
 ○ あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 53.0%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 43.0%、「友人」が 38.8%となっています。

【あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)】



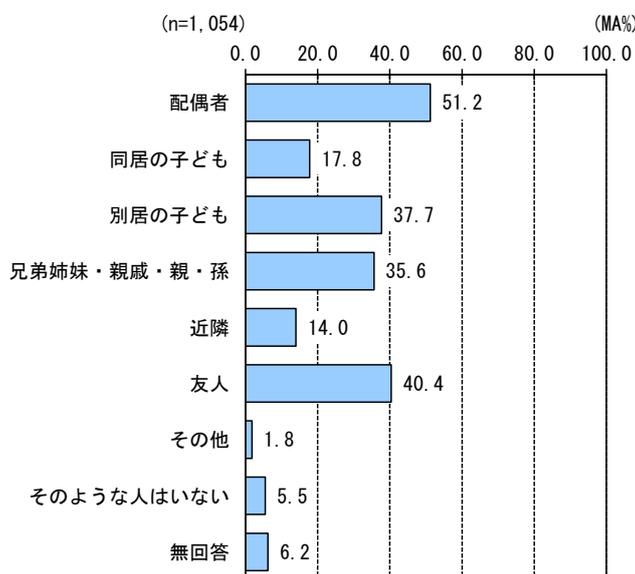
単位：%

	母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	人そのいようなない	無回答	
全体	1,054	53.0	20.6	43.0	32.5	10.1	38.8	2.4	3.7	4.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	△ 75.0	13.4	▼ 24.1	22.7	5.6	34.3	3.2	4.2	3.7
	後期高齢者	247	△ 65.6	16.6	38.9	24.3	6.1	▼ 22.7	1.2	2.8	6.1
	女性 前期高齢者	251	53.8	21.1	48.6	△ 45.4	13.5	△ 58.2	2.8	2.8	3.6
	後期高齢者	339	▼ 29.2	27.7	△ 54.0	35.4	13.3	39.2	2.4	4.7	5.9
地区	多度津地区	298	44.3	20.1	40.9	31.9	7.4	41.6	2.7	3.4	5.4
	豊原地区	346	58.1	16.5	41.9	31.8	9.0	35.8	1.7	4.9	5.8
	四箇地区	265	57.7	25.3	42.3	33.2	12.1	38.9	1.9	2.3	4.5
	白方地区	135	52.6	24.4	51.1	34.8	14.1	41.5	4.4	3.0	3.0
	高見地区	4	50.0	-	△ 75.0	△ 50.0	-	△ 50.0	-	-	-
	佐柳地区	6	-	-	33.3	▼ 16.7	△ 33.3	-	-	△ 33.3	-
認定該当状況	一般高齢者	894	57.7	21.0	41.4	31.8	10.5	41.2	2.3	3.7	4.6
	要支援1・2	160	▼ 26.9	18.1	51.9	36.9	7.5	▼ 25.6	2.5	3.8	6.9
家族構成	1人暮らし	188	▼ 1.6	▼ 2.1	△ 53.7	38.3	15.4	43.6	1.6	12.2	2.7
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	△ 79.1	▼ 1.7	51.0	27.6	7.7	41.1	3.1	1.9	3.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	△ 83.3	20.0	▼ 23.3	26.7	6.7	33.3	-	3.3	6.7
	息子・娘との2世帯	185	45.9	△ 62.7	▼ 33.0	32.4	12.4	35.1	2.2	1.1	7.6
	その他	163	48.5	△ 41.7	▼ 29.4	41.1	10.4	35.6	2.5	0.6	5.5

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

【全体】
○ 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 51.2%で最も多く、次いで「友人」が 40.4%、「別居の子ども」が 37.7%となっています。

【反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (MA)】



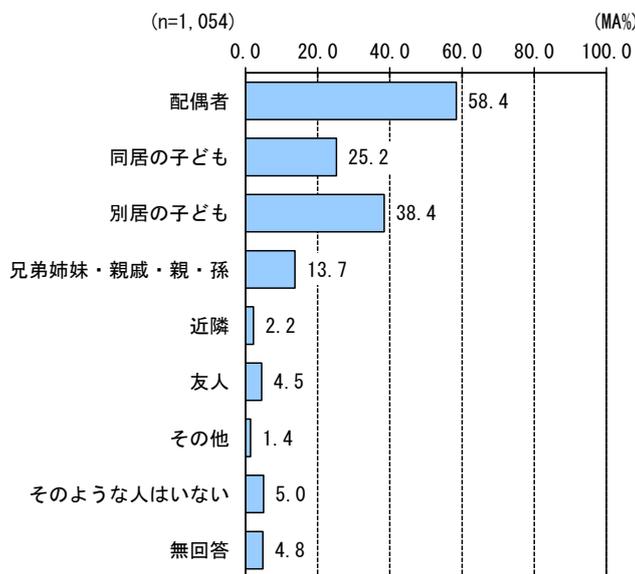
単位：%

		母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	人そのいようないな	無回答
全体		1,054	51.2	17.8	37.7	35.6	14.0	40.4	1.8	5.5	6.2
性・年齢	男性 前期高齢者	216	△ 75.0	13.9	30.6	27.3	9.3	34.7	3.2	3.2	4.2
	後期高齢者	247	△ 65.6	14.2	34.0	33.6	9.7	▼ 24.7	1.2	6.5	7.7
	女性 前期高齢者	251	51.4	19.5	45.4	△ 46.6	16.7	△ 57.8	1.6	2.8	4.8
	後期高齢者	339	▼ 25.4	21.8	39.2	34.2	18.3	42.8	1.5	8.3	7.4
地区	多度津地区	298	42.6	17.4	36.2	33.9	11.1	44.6	1.7	5.4	6.4
	豊原地区	346	57.5	13.6	36.1	33.2	12.1	34.7	1.7	6.1	7.8
	四箇地区	265	53.6	21.5	35.8	39.2	15.8	41.5	1.5	5.3	4.5
	白方地区	135	51.9	23.7	△ 49.6	38.5	19.3	43.7	3.0	4.4	5.2
	高見地区	4	50.0	-	▼ 25.0	▼ 25.0	-	50.0	-	△ 25.0	-
佐柳地区	6	-	-	▼ 16.7	33.3	△ 83.3	33.3	-	-	-	
認定該当状況	一般高齢者	894	56.3	19.0	38.5	35.9	14.5	42.5	1.6	4.6	5.7
	要支援1・2	160	▼ 23.1	11.3	33.1	33.8	11.3	▼ 28.8	3.1	10.6	8.8
家族構成	1人暮らし	188	▼ 1.6	▼ 1.6	38.8	38.8	18.1	47.3	2.7	12.2	4.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	△ 76.4	▼ 1.9	46.6	31.3	13.0	40.9	1.7	4.3	4.1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	△ 80.0	20.0	▼ 23.3	33.3	13.3	▼ 30.0	3.3	3.3	6.7
	息子・娘との2世帯	185	45.9	△ 50.8	30.3	34.6	14.6	35.7	-	4.9	9.7
	その他	163	46.0	△ 39.9	▼ 26.4	44.2	14.7	40.5	3.1	2.5	6.1

●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

【全体】
 ○ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が 58.4%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 38.4%、「同居の子ども」が 25.2%となっています。

【あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)】



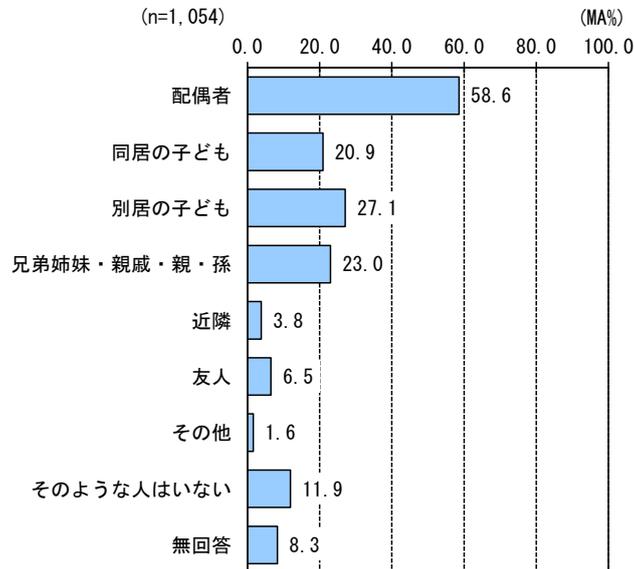
単位：%

		母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	人そのいようないな	無回答
全体		1,054	58.4	25.2	38.4	13.7	2.2	4.5	1.4	5.0	4.8
性・年齢	男性 前期高齢者	216	△ 82.4	17.6	▼ 25.9	9.3	0.9	3.7	2.3	2.3	3.7
	後期高齢者	247	△ 72.1	22.3	34.0	9.3	1.2	1.6	0.8	5.3	5.3
	女性 前期高齢者	251	61.8	24.7	40.6	17.9	3.2	6.8	0.4	4.4	4.0
	後期高齢者	339	▼ 30.7	32.7	48.1	16.5	2.9	5.3	2.1	7.1	5.9
地区	多度津地区	298	49.3	23.2	37.9	14.4	2.7	4.7	-	6.7	5.0
	豊原地区	346	63.9	21.7	38.4	12.1	1.2	3.8	1.7	5.2	5.5
	四箇地区	265	65.3	31.7	38.1	12.5	1.1	4.2	0.8	2.6	4.5
	白方地区	135	53.3	28.1	41.5	17.8	4.4	5.9	4.4	5.2	3.0
	高見地区	4	50.0	-	△ 50.0	-	-	-	△ 25.0	-	-
	佐柳地区	6	▼ 16.7	-	-	△ 33.3	△ 33.3	△ 16.7	-	△ 16.7	16.7
認定該当状況	一般高齢者	894	63.8	25.6	36.9	12.8	2.0	4.9	1.1	4.7	4.5
	要支援1・2	160	▼ 28.8	23.1	46.9	18.8	3.1	1.9	3.1	6.9	6.9
家族構成	1人暮らし	188	▼ 2.1	▼ 3.2	△ 56.4	23.4	4.8	8.0	2.1	△ 17.0	4.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	△ 88.2	▼ 2.9	40.9	10.3	1.4	3.6	0.5	2.2	3.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	△ 93.3	23.3	▼ 26.7	6.7	-	-	-	-	3.3
	息子・娘との2世帯	185	49.7	△ 72.4	30.3	9.7	2.2	2.7	1.1	0.5	7.6
	その他	163	52.1	△ 54.6	▼ 26.4	19.6	2.5	5.5	3.1	1.2	3.7

●問6.4 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

【全体】
○ 反対に、看病や世話をしあける人について、「配偶者」が 58.6%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 27.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 23.0%となっています。

【反対に、看病や世話をしあける人(MA)】



単位：%

		母数 (n)	反対に、看病や世話をしあける人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	人そ のい よう いな	無 回 答
全体		1,054	58.6	20.9	27.1	23.0	3.8	6.5	1.6	11.9	8.3
性・年齢	男性 前期高齢者	216	△ 80.6	20.4	22.2	22.7	2.3	5.6	1.4	4.2	4.6
	後期高齢者	247	66.4	13.0	19.0	15.8	1.6	2.8	2.0	13.4	8.9
	女性 前期高齢者	251	66.5	26.7	△ 41.8	△ 37.1	4.4	9.2	0.8	5.2	4.8
	後期高齢者	339	▼ 33.0	22.7	25.4	17.7	5.9	7.7	2.1	20.6	13.0
地区	多度津地区	298	50.0	17.8	23.2	20.1	4.4	9.4	2.0	16.1	9.4
	豊原地区	346	64.5	18.8	28.3	21.4	2.3	3.5	1.7	10.7	7.8
	四箇地区	265	64.2	27.2	29.4	26.8	3.8	6.8	0.8	8.7	8.3
	白方地区	135	54.1	22.2	29.6	25.9	5.2	5.9	2.2	11.1	7.4
	高見地区	4	50.0	-	25.0	25.0	△ 25.0	△ 25.0	-	-	-
佐柳地区	6	▼ 16.7	-	-	16.7	△ 16.7	△ 16.7	-	△ 33.3	16.7	
認定該当 状況	一般高齢者	894	64.3	22.1	29.8	24.9	4.1	7.3	1.2	8.6	6.9
	要支援1・2	160	▼ 26.9	13.8	▼ 12.5	▼ 11.9	1.9	1.9	3.8	△ 30.0	16.3
家族構成	1人暮らし	188	▼ 2.7	▼ 2.1	25.5	26.6	6.9	11.2	2.7	△ 33.5	14.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	△ 87.3	▼ 2.4	34.4	19.0	3.1	5.8	1.0	5.3	5.0
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	△ 93.3	20.0	20.0	23.3	-	3.3	-	3.3	3.3
	息子・娘との2世帯	185	52.4	△ 58.9	20.5	22.2	2.7	5.4	1.1	8.6	10.8
	その他	163	52.8	△ 47.9	22.1	31.9	4.9	6.1	1.2	8.6	6.1

◆たすけあいについて

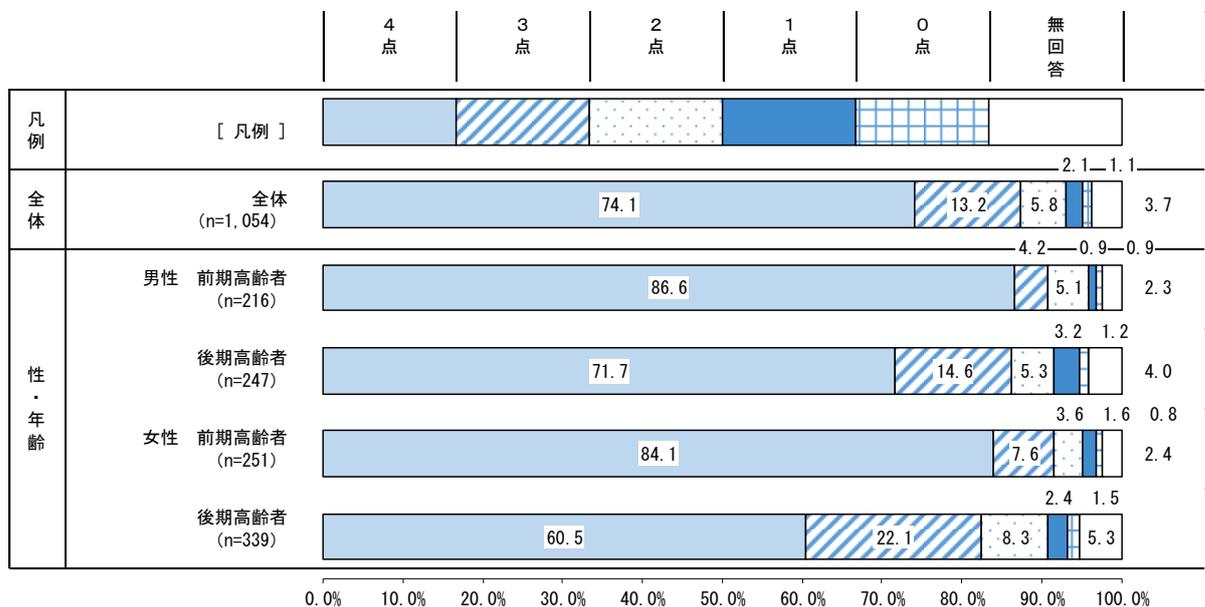
●たすけあいの合計点

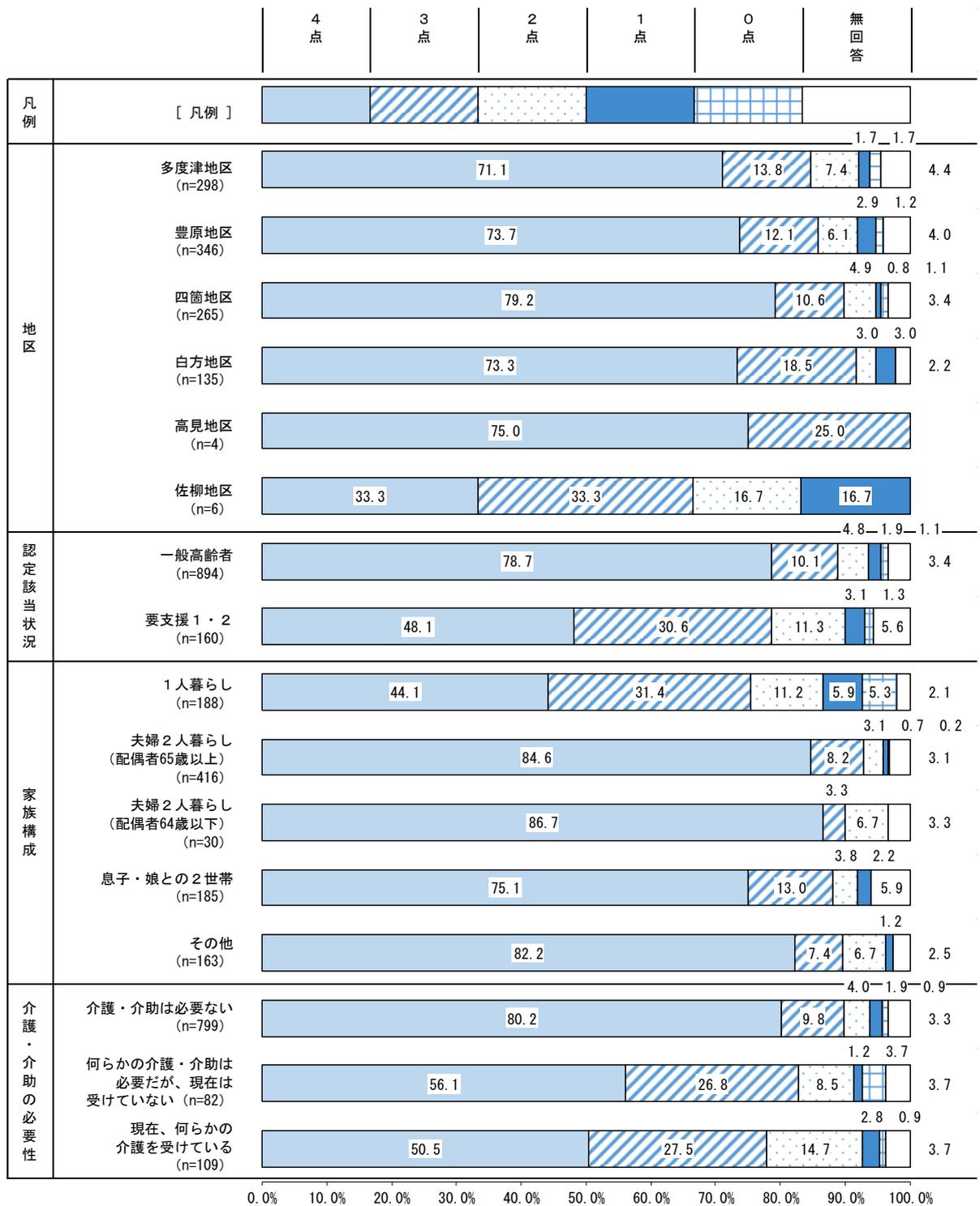
以下の設問に「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかと回答した場合を1点として、4点満点で評価。

設問	配点
あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1点
反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	1点
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1点
反対に、看病や世話をしてあげる人	1点

<p>【全体】</p> <p>○ たすけあいの合計点について、「4点」が74.1%で最も多く、次いで「3点」が13.2%、「2点」が5.8%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「4点」が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「3点」が多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「4点」は一般高齢者が78.7%と要支援1・2の48.1%に比べて多くなっています。</p> <p>【家族構成】</p> <p>○ 1人暮らしでは、「4点」が44.1%、「3点」が31.4%、「2点」が11.2%、「1点」が5.9%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【介護・介助の必要性】</p> <p>○ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていないでは、「4点」が56.1%で最も多く、次いで「3点」が26.8%、「2点」が8.5%となっています。</p>
--

【たすけあいの合計点】





(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

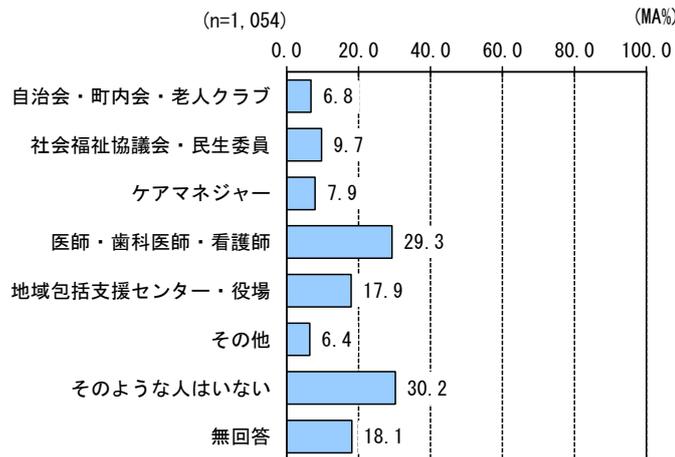
【全体】
○ 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が 30.2%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 29.3%、「地域包括支援センター・役場」が 17.9%となっています。

【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「ケアマネジャー」「医師・歯科医師・看護師」「地域包括支援センター・役場」が多くなっています。

【認定該当状況】
○ 一般高齢者では、「そのような人はいない」が 32.6%で最も多く、要支援1・2では、「地域包括支援センター・役場」が 43.1%で最も多くなっています。

【家族構成】
○ 1人暮らしは「社会福祉協議会・民生委員」が 12.8%、「ケアマネジャー」が 13.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【何かあったときの相談相手 (MA)】



単位：%

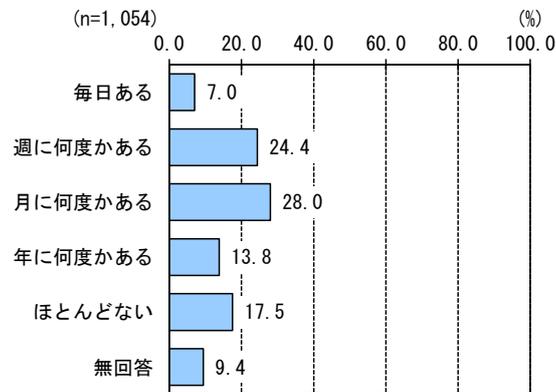
	母数 (n)	何かあったときの相談相手 (MA)								
		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役場	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	1,054	6.8	9.7	7.9	29.3	17.9	6.4	30.2	18.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	8.3	8.3	2.3	28.2	10.2	10.2	36.1	15.3
	男性 後期高齢者	247	10.9	10.5	5.7	31.2	15.8	6.1	30.0	17.0
	女性 前期高齢者	251	4.0	7.2	4.4	25.5	17.9	4.4	35.5	18.3
	女性 後期高齢者	339	5.0	11.8	15.6	31.6	24.5	5.6	22.4	20.6
地区	多度津地区	298	5.0	8.4	9.4	30.9	18.1	6.0	31.9	15.1
	豊原地区	346	6.1	9.8	6.9	27.7	18.5	5.8	32.9	19.1
	四箇地区	265	8.7	9.8	5.3	27.2	15.8	7.9	27.9	20.8
	白方地区	135	7.4	12.6	12.6	34.1	19.3	5.2	25.2	17.0
	高見地区	4	-	-	-	-	△ 50.0	△ 25.0	-	25.0
	佐柳地区	6	△ 50.0	-	-	△ 50.0	16.7	-	▼ 16.7	16.7
認定該当状況	一般高齢者	894	7.0	9.6	3.4	29.2	13.4	6.8	32.6	18.6
	要支援1・2	160	5.6	10.0	△ 33.1	30.0	△ 43.1	3.8	▼ 16.9	15.6
家族構成	1人暮らし	188	8.5	12.8	13.8	27.7	21.3	4.3	25.0	21.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	6.5	10.3	7.7	28.6	20.0	6.0	30.8	15.9
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	10.0	-	-	33.3	10.0	3.3	36.7	13.3
	息子・娘との2世帯	185	8.1	9.7	6.5	29.7	16.8	5.4	30.3	20.0
	その他	163	5.5	8.0	6.1	33.1	16.6	10.4	31.9	15.3

(3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

- 【全体】**
 ○ 友人・知人と会う頻度について、「月に何度かある」が 28.0%で最も多く、次いで「週に何度かある」が 24.4%、「ほとんどない」が 17.5%となっています。「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた“月に1回以上ある方”は 59.4%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“月に1回以上ある方”が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ “月に1回以上ある方”は一般高齢者が 61.3%と要支援1・2の 48.2%に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**
 ○ “月に1回以上ある方”は1人暮らしが 63.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【友人・知人と会う頻度】



	母数 (n)	友人・知人と会う頻度						“月に1回以上ある方”	
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答		
全体	1,054	7.0	24.4	28.0	13.8	17.5	9.4	59.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	9.3	24.1	27.3	15.7	13.0	10.6	60.7
	後期高齢者	247	7.7	17.4	23.1	19.4	23.9	8.5	▼ 48.2
	女性 前期高齢者	251	7.6	25.9	33.9	12.4	13.1	7.2	67.4
	後期高齢者	339	4.7	28.6	27.7	9.1	18.9	10.9	61.0
地区	多度津地区	298	7.4	25.2	29.2	12.1	18.5	7.7	61.8
	豊原地区	346	5.8	19.1	28.3	15.6	19.7	11.6	53.2
	四箇地区	265	6.8	29.1	27.5	12.5	16.6	7.5	63.4
	白方地区	135	8.9	26.7	26.7	14.8	11.9	11.1	62.3
	高見地区	4	-	△ 50.0	-	△ 25.0	-	25.0	50.0
	佐柳地区	6	△ 33.3	16.7	▼ 16.7	16.7	16.7	-	66.7
認定該当状況	一般高齢者	894	7.8	24.9	28.6	14.4	15.1	9.1	61.3
	要支援1・2	160	2.5	21.3	24.4	10.0	△ 30.6	11.3	▼ 48.2
家族構成	1人暮らし	188	6.4	26.1	30.9	10.1	14.9	11.7	63.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	416	8.2	25.5	26.4	14.9	16.8	8.2	60.1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	30	3.3	23.3	▼ 13.3	20.0	26.7	13.3	▼ 39.9
	息子・娘との2世帯	185	5.9	21.1	31.9	11.9	19.5	9.7	58.9
	その他	163	6.1	25.2	27.6	16.0	17.2	8.0	58.9

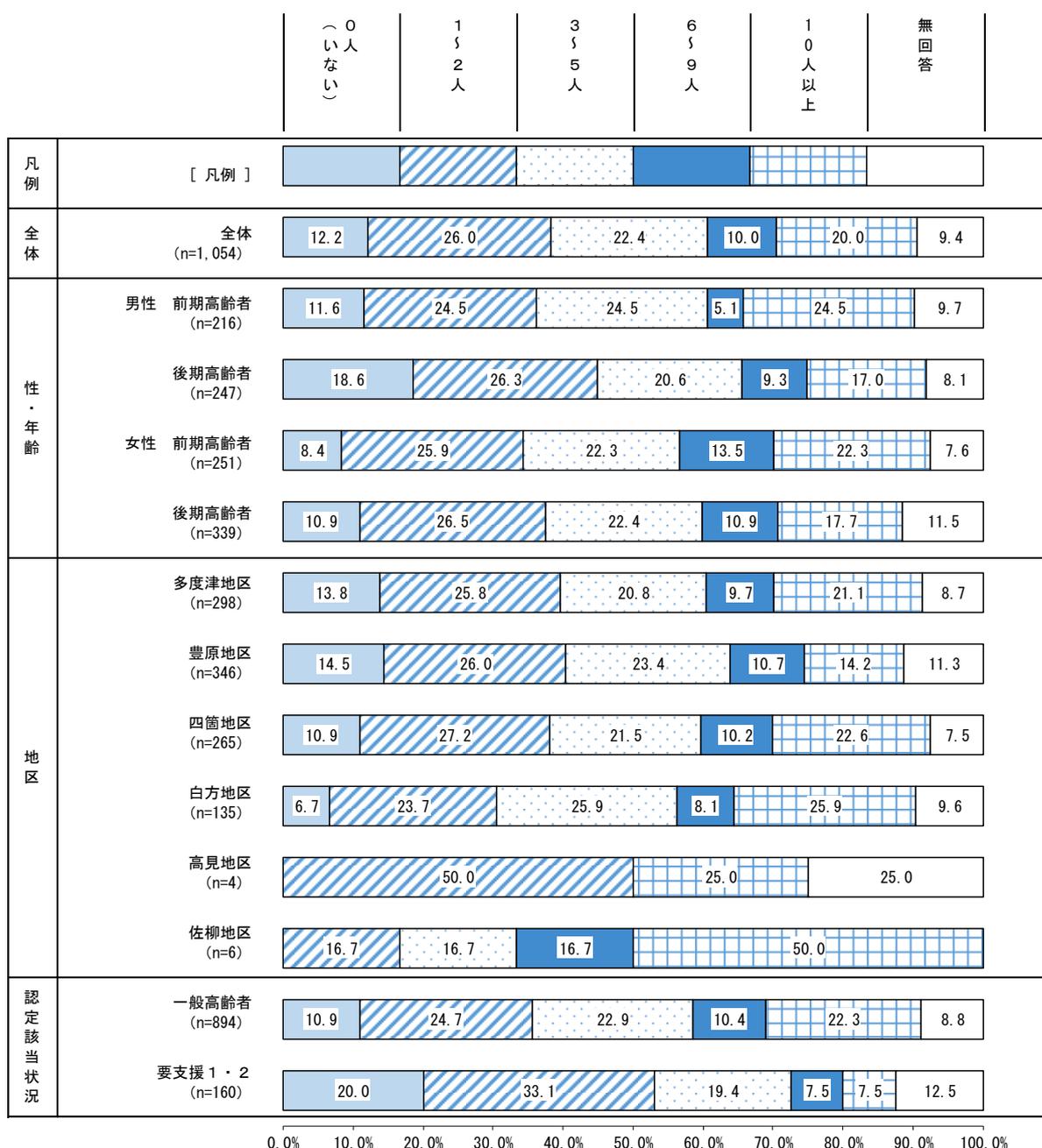
- 問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

【全体】
 ○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「1～2人」が26.0%で最も多く、次いで「3～5人」が22.4%、「10人以上」が20.0%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「0人（いない）」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「10人以上」は一般高齢者が22.3%と要支援1・2の7.5%に比べて多くなっています。

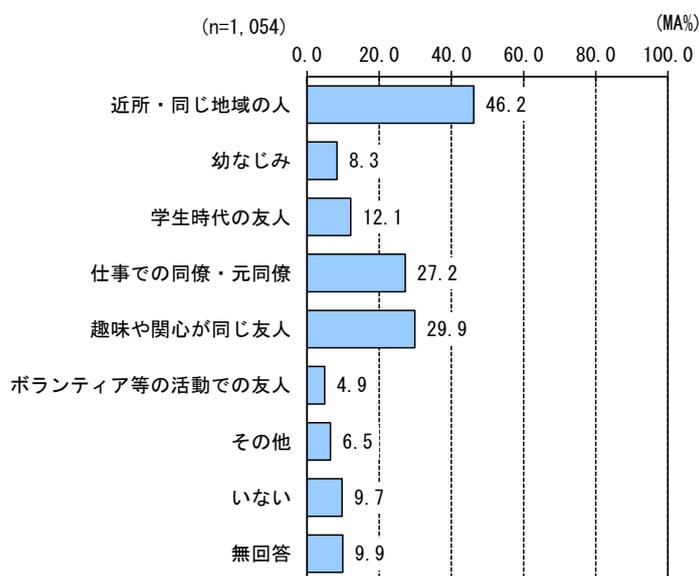
【この1か月間で会った友人・知人の数】



●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- 【全体】**
 ○ よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が46.2%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が29.9%、「仕事での同僚・元同僚」が27.2%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性は「近所・同じ地域の人」「趣味や関心が同じ友人」が多く、男性では「幼なじみ」「仕事での同僚・元同僚」が多くなっています。
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」「趣味や関心が同じ友人」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「いない」は一般高齢者が8.1%、要支援1・2が18.8%となっています。

【よく会う友人・知人との関係(MA)】



単位：%

	母数 (n)	よく会う友人・知人との関係(MA)									
		近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	
全体	1,054	46.2	8.3	12.1	27.2	29.9	4.9	6.5	9.7	9.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	▼36.1	12.0	14.8	▲44.4	29.6	3.7	5.1	8.3	9.7
	後期高齢者	247	44.9	10.5	11.3	21.9	23.5	2.8	4.9	14.2	10.5
	女性 前期高齢者	251	41.0	6.0	16.3	32.7	37.1	8.0	8.4	6.4	9.2
	後期高齢者	339	▲57.5	5.9	8.0	▼15.9	29.5	5.0	7.1	9.7	10.0
地区	多度津地区	298	40.3	10.4	16.8	28.9	32.6	7.0	7.7	10.7	9.1
	豊原地区	346	43.4	7.2	8.4	26.0	27.2	2.6	8.1	11.3	11.3
	四箇地区	265	50.6	7.5	11.7	28.3	31.7	4.5	4.2	7.9	7.9
	白方地区	135	55.6	7.4	13.3	26.7	28.9	6.7	4.4	7.4	11.9
	高見地区	4	50.0	-	-	-	-	▲25.0	-	-	25.0
佐柳地区	6	▲100.0	16.7	-	-	▼16.7	-	-	-	-	
認定該当状況	一般高齢者	894	46.0	8.9	13.0	30.3	32.7	5.4	5.5	8.1	9.8
	要支援1・2	160	47.5	4.4	7.5	▼10.0	▼14.4	2.5	11.9	18.8	10.0

9. 健康について

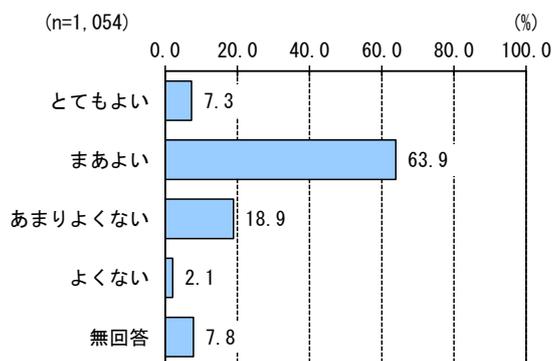
(1) 健康状態

① 主観的な健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか

<p>【全体】</p> <p>○ 主観的健康感について、「まあよい」が 63.9%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 18.9%、「とてもよい」が 7.3%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は 71.2%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は 21.0%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“よくない方”が多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ “よくない方”は要支援1・2が46.3%と一般高齢者の16.4%に比べて多くなっています。</p> <p>【幸福感】</p> <p>○ 幸福感が低いほど“よくない方”が多くなる傾向がみられます。</p>

【主観的健康感】



	母数 (n)	主観的健康感					単位: %		
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	“よい方”	“よくない方”	
全体	1,054	7.3	63.9	18.9	2.1	7.8	71.2	21.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	10.2	62.5	16.7	0.5	10.2	72.7	17.2
	後期高齢者	247	6.1	57.1	26.7	3.6	6.5	63.2	30.3
	女性 前期高齢者	251	9.6	72.1	12.0	-	6.4	△ 81.7	12.0
	後期高齢者	339	4.7	63.7	19.8	3.5	8.3	68.4	23.3
地区	多度津地区	298	7.4	60.1	21.8	2.7	8.1	67.5	24.5
	豊原地区	346	5.5	65.6	18.8	1.2	9.0	71.1	20.0
	四箇地区	265	8.3	66.0	18.5	1.9	5.3	74.3	20.4
	白方地区	135	9.6	64.4	13.3	3.7	8.9	74.0	17.0
	高見地区	4	△ 25.0	▼ 25.0	25.0	-	25.0	▼ 50.0	25.0
	佐柳地区	6	-	△ 83.3	16.7	-	-	△ 83.3	16.7
認定該当状況	一般高齢者	894	8.4	67.4	15.3	1.1	7.7	75.8	16.4
	要支援1・2	160	1.3	▼ 44.4	△ 38.8	7.5	8.1	▼ 45.7	△ 46.3
幸福感	とても幸せ (10点)	128	△ 25.0	66.4	▼ 6.3	2.3	-	△ 91.4	▼ 8.6
	幸せ (7~9点)	467	7.5	△ 75.6	15.4	0.6	0.9	△ 83.1	16.0
	ふつう (4~6点)	313	2.6	62.6	△ 31.9	2.6	0.3	65.2	△ 34.5
	不幸 (1~3点)	30	3.3	▼ 50.0	20.0	△ 23.3	3.3	▼ 53.3	△ 43.3
	とても不幸 (0点)	2	-	▼ 50.0	△ 50.0	-	-	▼ 50.0	△ 50.0

② こころの健康

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか

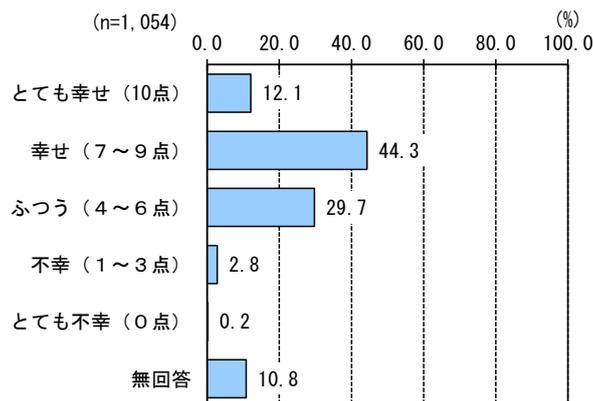
【全体】

- 幸福感について、「幸せ（7～9点）」が44.3%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が29.7%、「とても幸せ（10点）」が12.1%となっています。「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せな方”は56.4%となっています。

【認定該当状況】

- “幸せな方”は一般高齢者が58.4%、要支援1・2が45.7%となっています。

【主観的幸福感】



単位：%

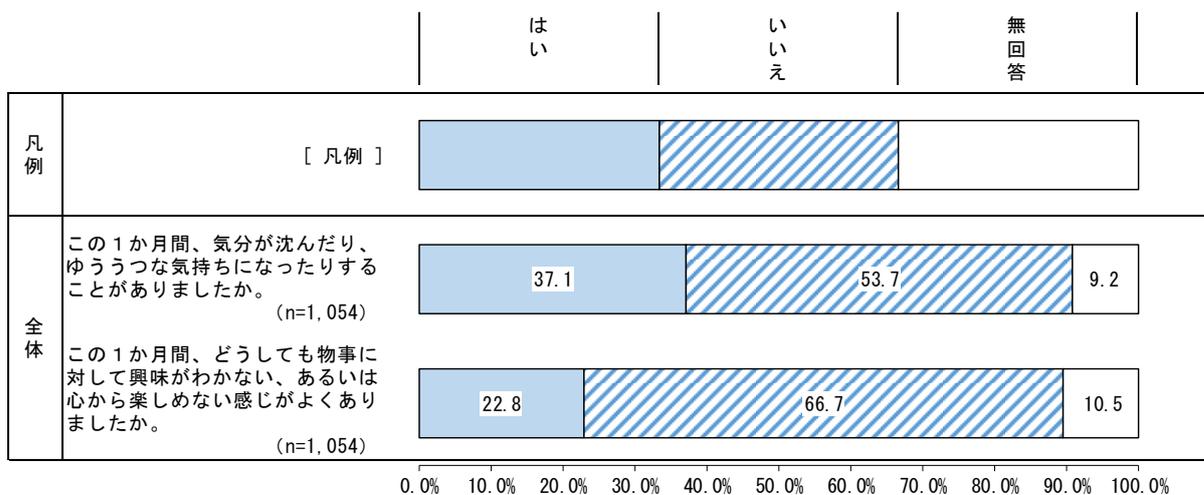
	母数 (n)	幸福感					無回答	“ 幸せな方”	
		(10点) とても 幸せ	(7～9点) 幸せ	(4～6点) ふつう	(1～3点) 不幸	(0点) とても 不幸			
全体	1,054	12.1	44.3	29.7	2.8	0.2	10.8	56.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	14.4	39.4	30.1	3.2	0.5	12.5	53.8
	後期高齢者	247	9.7	40.5	36.4	3.2	-	10.1	50.2
	女性 前期高齢者	251	12.0	50.6	25.9	2.8	0.4	8.4	62.6
	後期高齢者	339	12.7	45.4	27.4	2.4	-	12.1	58.1
地区	多度津地区	298	12.8	43.3	28.9	3.7	0.3	11.1	56.1
	豊原地区	346	13.0	39.9	32.1	1.7	0.3	13.0	52.9
	四箇地区	265	9.4	50.6	28.7	3.4	-	7.9	60.0
	白方地区	135	13.3	45.9	28.9	2.2	-	9.6	59.2
	高見地区	4	△ 25.0	50.0	-	-	-	25.0	△ 75.0
	佐柳地区	6	16.7	▼ 33.3	▼ 16.7	△ 16.7	-	16.7	50.0
認定該当 状況	一般高齢者	894	13.1	45.3	28.5	2.1	0.2	10.7	58.4
	要支援1・2	160	6.9	38.8	36.3	6.9	-	11.3	▼ 45.7

- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

【全体】

- 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が37.1%、「いいえ」が53.7%となっています。
- どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が22.8%、「いいえ」が66.7%となっています。

【こころの健康（まとめ）】



◆うつリスク

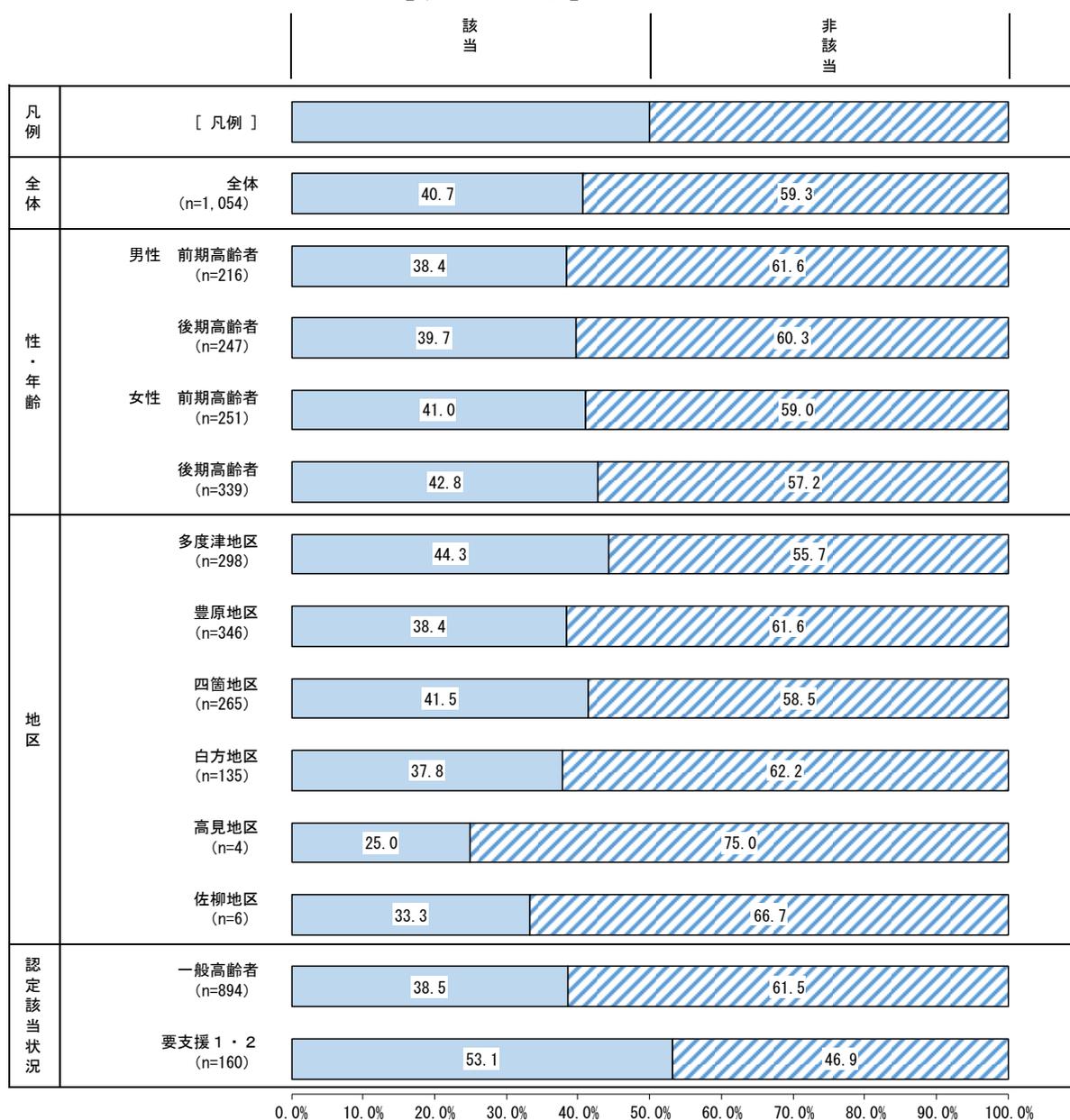
●うつリスクの判定

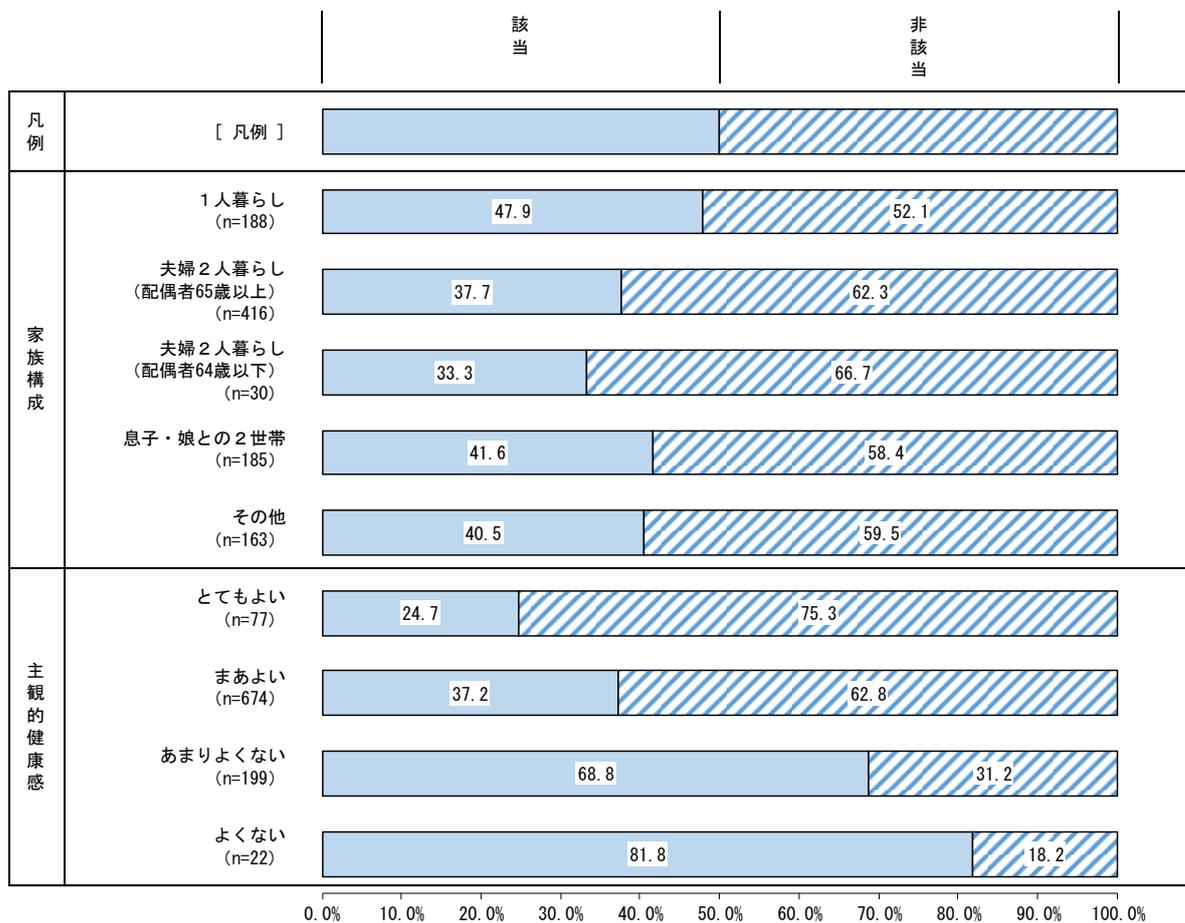
以下の設問に対して2問中いずれか1つでも該当する場合は、うつ傾向の高齢者となります。

設問	選択肢
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

【全体】
○ うつのリスクについて、「該当」が40.7%、「非該当」が59.3%となっています。
【性・年齢】
○ 「該当」は女性 後期高齢者が42.8%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「該当」は要支援1・2が53.1%、と一般高齢者の38.5%と比べて多くなっています。
【家族構成】
○ 「該当」は1人暮らしが47.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【うつのリスク】



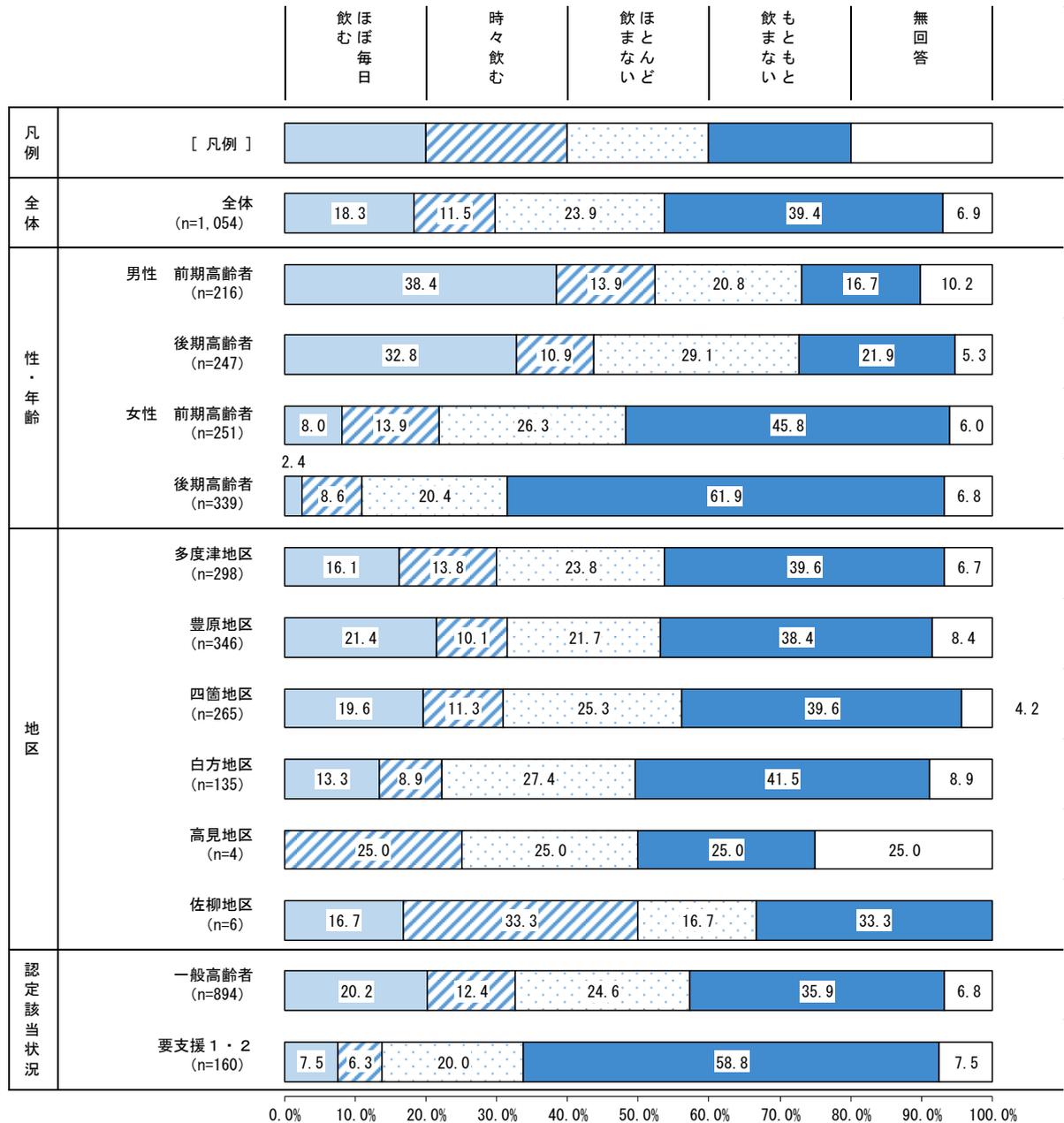


(2) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか

【全体】
 ○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が39.4%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が23.9%、「ほぼ毎日飲む」が18.3%となっています。

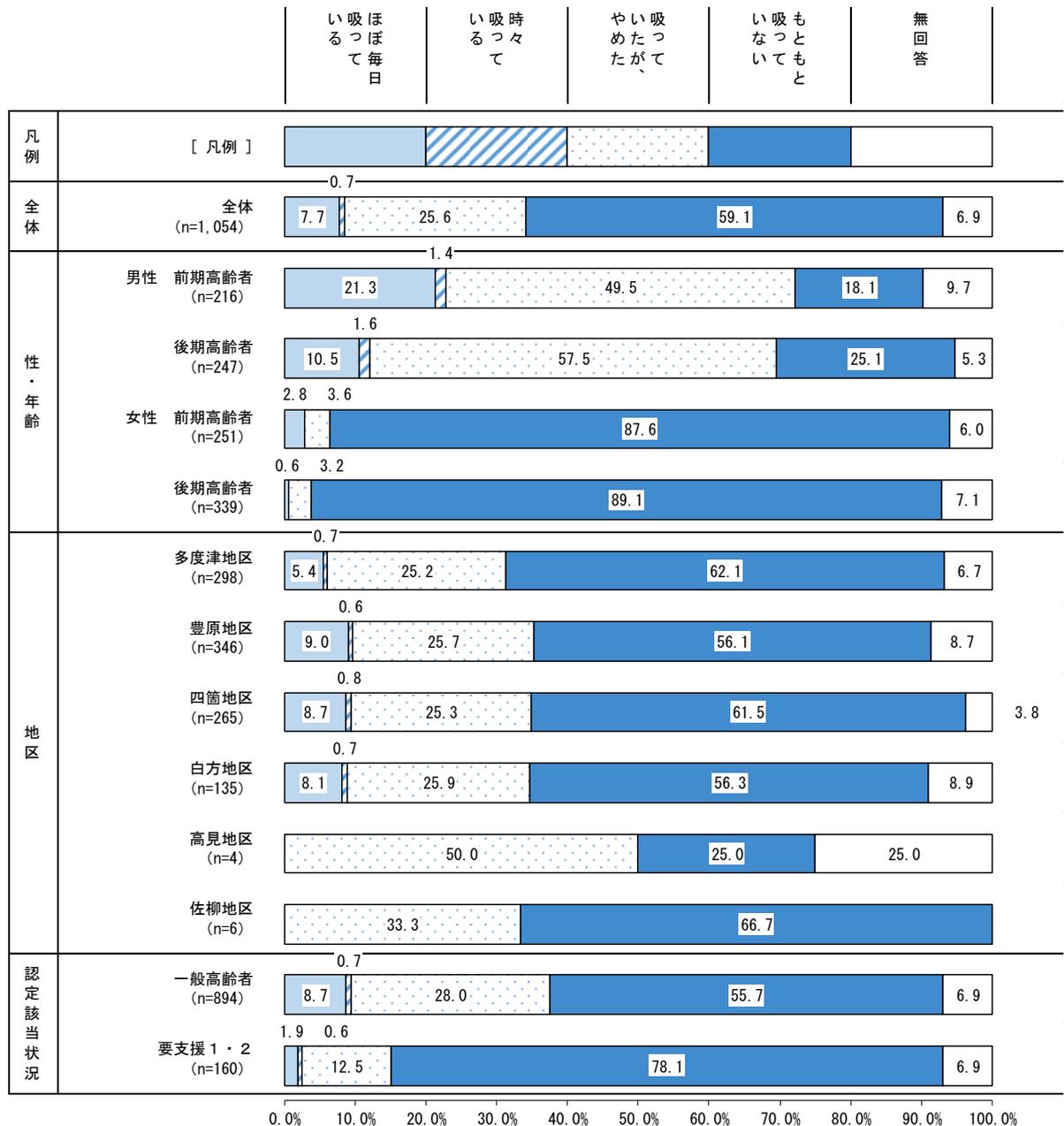
【飲酒の状況】



●問7.6 タバコは吸っていますか

【全体】
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が 59.1%で最も多く、次いで「吸っていたが、やめた」が 25.6%、「ほぼ毎日吸っている」が 7.7%となっています。

【喫煙の状況】

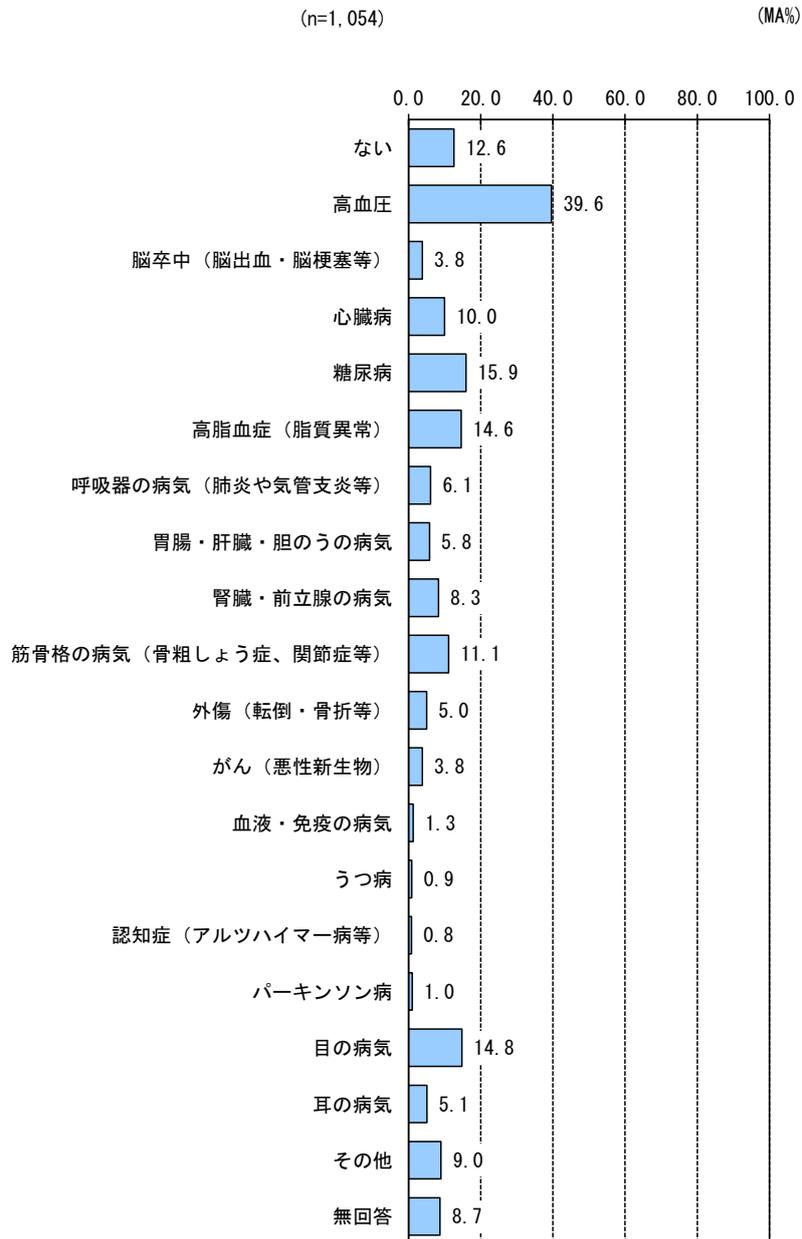


(3) 病気の状況

●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

【全体】
○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 39.6%で最も多く、次いで「糖尿病」が 15.9%、「目の病気」が 14.8%となっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】



単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		ない	高血圧	(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	(呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胆胃腸のうの 病気の 病気の	腎臓・前立腺の 病気の	(骨粗しょう症、 関節症等)	筋骨格の病気の
全体	1,054	12.6	39.6	3.8	10.0	15.9	14.6	6.1	5.8	8.3	11.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	17.6	36.1	3.7	9.7	16.7	12.5	6.0	6.0	13.0	2.3
	後期高齢者	247	7.3	47.4	7.3	14.2	20.6	8.9	8.9	6.5	△ 20.6	7.3
	女性 前期高齢者	251	20.3	▼ 29.1	0.8	3.6	10.4	20.7	4.8	4.0	0.4	9.2
	後期高齢者	339	7.7	43.7	3.5	11.8	16.2	15.6	5.0	6.5	2.1	20.9
地区	多度津地区	298	11.7	39.6	3.4	11.7	15.8	17.8	5.4	6.7	8.4	12.4
	豊原地区	346	15.3	37.6	4.0	11.6	17.3	13.3	4.9	4.3	7.8	8.4
	四箇地区	265	10.9	42.6	5.3	7.9	14.0	14.0	7.5	5.3	9.1	12.5
	白方地区	135	11.9	38.5	1.5	5.9	17.0	12.6	8.1	8.9	8.1	12.6
	高見地区	4	-	△ 50.0	-	-	25.0	△ 25.0	-	-	-	-
	佐柳地区	6	-	33.3	-	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7
認定該当 状況	一般高齢者	894	14.8	37.7	2.8	8.3	15.4	15.2	4.9	5.6	8.4	7.7
	要支援1・2	160	▼ 0.6	△ 50.0	9.4	19.4	18.8	11.3	12.5	6.9	8.1	△ 30.0

単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答	
全体	1,054	5.0	3.8	1.3	0.9	0.8	1.0	14.8	5.1	9.0	8.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	216	1.9	5.1	0.9	0.5	-	0.5	11.6	4.6	7.4	9.7
	後期高齢者	247	3.2	4.9	1.2	1.2	1.2	17.4	7.3	7.7	7.3	
	女性 前期高齢者	251	2.8	3.2	0.4	1.6	0.4	1.2	10.0	2.8	8.8	10.8
	後期高齢者	339	10.0	2.7	2.4	0.6	1.2	1.2	18.6	5.6	11.2	7.7
地区	多度津地区	298	6.4	4.4	1.7	0.3	0.3	1.3	16.8	6.0	9.4	7.4
	豊原地区	346	3.5	3.8	0.6	1.4	1.2	1.7	15.3	5.2	8.4	8.1
	四箇地区	265	5.3	3.8	1.9	1.5	0.4	-	12.1	4.5	7.5	11.7
	白方地区	135	5.2	3.0	1.5	-	1.5	0.7	14.8	4.4	12.6	7.4
	高見地区	4	△ 25.0	-	-	-	-	-	△ 25.0	-	-	-
	佐柳地区	6	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	16.7
認定該当 状況	一般高齢者	894	3.1	3.4	1.0	1.0	0.6	0.9	12.5	4.7	8.7	9.2
	要支援1・2	160	△ 15.6	6.3	3.1	0.6	1.9	1.9	△ 27.5	7.5	10.6	6.3

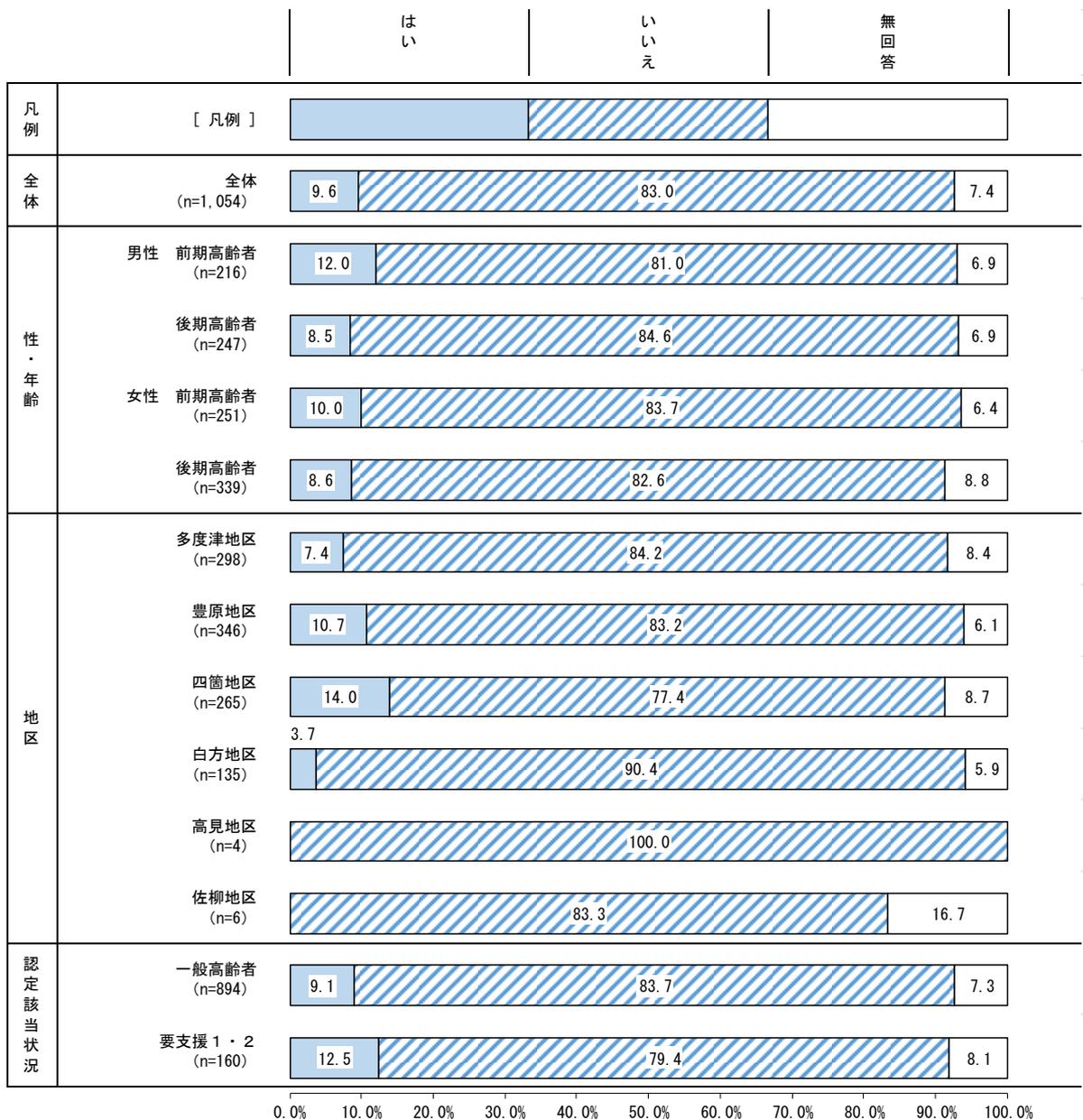
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状の有無

●問8.1 認知症の症状がある又は家族のなかで認知症の症状がある人がいますか

【全体】
○ 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい」が9.6%、「いいえ」が83.0%となっています。
【性・年齢】
○ 「はい」は男性 前期高齢者が12.0%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は一般高齢者が9.1%、要支援1・2が12.5%となっています。

【自身や家族の認知症の症状有無】



(2) 認知症の相談窓口の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか

【全体】
○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が24.5%、「いいえ」が66.2%となっています。
【性・年齢】
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「はい」が多くなっています。
【認定該当状況】
○ 一般高齢者では、「はい」が24.2%、「いいえ」が66.3%となっています。
○ 要支援1・2では、「はい」が26.3%、「いいえ」が65.6%となっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】

